

真宗

3月号

2026(令和8)年

〈卷頭言〉  
2026年 真宗本廟「春の法要」にあたつて  
世界に響け念佛の声 宗務総長 木越 渉

〈教団の動き〉  
第79回宗議会・第76回参議会(臨時会) 招集  
宗務審議会「真宗本廟崇敬護持のための財源の  
検討に関する委員会」答申書提出  
東京教区「非戦平和を願うつどい—敗戦80年を  
縁として」開催  
山陽四国教区「阪神・淡路大震災追弔会」勤まる  
〈災害救援本部より〉  
勿忘の鐘—2026—

〈お知らせ〉  
2026年「安居」開設について  
〈ご案内〉  
2026年 真宗本廟 春の法要  
〈宗会〉(臨時会) 報告  
2024年度決算概況 (要旨)  
2024年度真宗大谷派決算書



阿弥陀堂南の莊川桜

## 真宗

3月号

第1464号

宗派公式ウェブサイトで  
宗派情報の発信を行って  
います。



各教区・開教区等の  
行事一覧



卷頭言—2026年 真宗本廟「春の法要」にあたって	2
「世界に響け念仏の声」 宗務総長 木越 渉	
教団の動き	4
第79回宗議会・第76回参議会(臨時会) 招集	
宗務審議会「真宗本廟崇敬護持のための財源の検討に関する委員会」	
答申書提出	
東京教区「非戦平和を願うつどい—敗戦80年を縁として」開催	
山陽四国教区「阪神・淡路大震災追弔会」勤まる	
《災害救援本部より》	
勿忘の鐘—2026—	10
お知らせ	
2026年「安居」開設について	12
全日本仏教会 2026年 花まつりポスター・絵はがき頒布開始	13
ご案内】2026年 真宗本廟 春の法要	
春の法要 日程・催事	14
全戦没者追弔法会のご案内	17
2026年「春の法要」参拝のご案内	18
春の法要出仕要項	21
2026年宗会(臨時会) 報告	
2024年度決算概況(要旨)	22
2024年度真宗大谷派決算書	24
身元調査は、しない! させない! ゆるさない!	30
各種連載	
児童教化のページ (598)	32
今月のお寺 (233) 〈常照寺〉「活動の終わりと繋がる思い」	34
《書棚》	35
ご案内・要項	
真宗本廟奉仕・縁・諸研修報告【上山報告】	39
(広告) 月刊『同朋』3月号—特集「服を着る—どんな世界を身にまとう?」	40
教区真宗学生院募集要項(金沢・名古屋)	41
総合相談室	42
第109回 中央声明講習会開催要項	43
2027年宗務役員(一般職)募集要項	45
蓮如さんゆかりの吉崎別院での『御文』講習会 参加者募集	46
「蓮如上人御道中」自主参加者募集	47
首都圏教化推進本部職員(法務員)募集要項	48
首都圏教化推進本部職員(推進要員)募集要項	49
2025年度 心理的サポートの学習会【公開講座】開催要項	50
2025年度 コロナダイアル公開講演会 開催要項	51
第25回「女性会議」開催要項	52
若者教化立ち上げプロジェクト募集要項	53
法話のご案内(2026年3月)	54
真宗本廟奉仕のご案内	55
現在受付中の募集・開催要項等	55
真宗教化センター しんらん交流館のご案内	56
大谷祖廟(親鸞聖人御廟所)のご案内	56
真宗本廟 参拝接待所のご案内	58
真宗本廟收骨・読経・帰敬式受付時間表(4月~5月)	60
宗派関連ウェブサイト等のご案内	62
公示・告示・任免等	63

## 刊行物のご案内

ぎしききほん  
真宗大谷派 儀式軌範  
儀式指導研究所 編

真宗大谷派の儀式の意義や歴史を明らかにし、本山・別院・寺院・御門徒宅の儀式、声明、法要や式次第を網羅。写真付きで莊厳や装束の紹介をしているほか、関連条例も収載した真宗大谷派の儀式を学ぶ決定版。

A5判・箱入り/390頁 定価: 3,850円(税込)

## 真宗の儀式—声明作法—

真宗大谷派教師養成のための教科書編纂委員会 編

本編「声明作法」、付編「真宗寺院の歴史」の二部構成。仏具、法衣等の写真付きで解説。

A5判/150頁 定価: 1,650円(税込)

※このたびの再版においては、2025年1月発行の『真宗大谷派儀式軌範』に準拠した修正を行いました。

教師試験検定に向けて学習される方はもちろん、教団史・声明作法を学ばれる際にはぜひお買い求めください。

改訂 教団のあゆみ—真宗大谷派教団史—

真宗大谷派教師養成のための教科書編纂委員会 編

『教団のあゆみ—真宗大谷派教団史—』を全面改訂。真宗大谷派教団がどのような歴史をあゆんできたのかを学ぶ一冊。

A5判/244頁 定価: 2,200円(税込)

※本改訂版は、特に明治近代以降を大幅に加筆修正しています。

東本願寺出版  
HIGASHI-HONGANJI PUBLISHING

TEL:075-371-9189まで

詳しい書籍情報・試し読みは  
東本願寺出版

当派の寺院・教会からの  
ご注文は2割引となります。





阿弥陀堂と莊川桜 (2017年植樹)

真宗本廟の境内南側には、飛驒の念佛の歴史を眺め続けてきた「莊川桜」、そ

れをみとめる世界がそこにあることをこのご和讃は示してくださいます。淨土といふ世界に触れ、人間の愚かさを知らされたとき、これまでの自分自身の価値観が揺さぶられ、「愚禿」と名告られた親鸞聖人と同じ大地に頭が下がるのであります。

さて、本年の春の法要では、どのような出遇いが待つてゐるでしょうか。桜の季節、様々なご縁によつて真宗本廟にお参りされる参拝の方々を丁寧にお迎えさせていただきます。



「嘉代子桜」植樹の様子 (2025年4月2日)

南無阿彌陀仏

国と国との関係のみならず、人と人との関係においても価値観がますます多様化する現代社会です。価値観の多様化は時に対立を生みます。我々が生活する娑婆世界では、自らの正義と相手の正義が音を立ててぶつかることがしばしば起ります。しかし、淨土の世界はこの違いまでもが尊く、本来決して響き合わない音と音とが響き合う、差異

のすぐそばには、昨年「ナガサキ」から植樹された「非核非戦」の願いを受けた「嘉代子桜」があります。人間の歴史を離れて念佛の歴史はありません。人間を見つめ続けてきたこの二つの桜から、人間を超えて人間を照らし出す世界を教えられているような気がします。

私は、幼少期の八年間を北米バークレーの寺院で過ごしました。言葉も文化も全く異なるキリスト教文化の国・アメリカです。そこにも、お念佛の教えを大切にされるご門線ともいえる様相を呈しております。

おいて「春の法要」を厳修いたします。歴史を紐解きますと、宗祖親鸞聖人御誕生八百年（一九七三年）に向けた第一歩として、一九六二（昭和三十七）年四月に五日間の日程で行われたものが、今日につながる「春の法要」の源流であります。当時の『真宗』誌を振り返りますと、一般的の参拝を期待した取り組みが様々に志向された様子が窺えます。

それから六十余年を経た現在の真宗本廟に目を向けて

徒がたくさんおられ、私自身そうしたご門徒の皆さんにお育てをいただきました。

昨年、北米を視察した際に、二世三世のご門徒が祖父母と一緒に念佛をされる姿にあらためて出あいました。その方々は、絶対平等の教えである淨土が願うところを知ったときに、この教えは大切だという確信を得たのでしょう。「戦争のない、互いが争わない世界を目指せ」、「清らかなものをを目指せ」、そう叫び続けられている如来の勅命に応える、その恩徳に報いる、そのためには仏さまの名を呼ぶのです。念佛申す、そのことの大切さを海に向こうで相続されている姿にあらためて感動を覚えました。

清風宝樹をふくどきは  
いつつの音声いだしつ  
宮商和して自然なり  
清淨歎を礼すべし

(『真宗聖典 第二版』五七六頁)



宗務総長 木越 渉

## 2026年 真宗本廟「春の法要」にあたつて

# 第79回宗議会・第76回参議会(臨時会)招集

## —2024年度決算審査—

[1/20~25]

はすべて可決されました。

※議決案件は本誌5頁、一〇二四年度決算書は二十四頁へ掲載。

二〇二六年一月に宗会(臨時会)が招集され、宗議会が一月二十日から二十二日、参議会が一月二十三日から二十五日わたり開かれました。



宗議会 採決

今臨時会は、両会ともに第一決算委員会、第二決算委員会を設置。各委員会での質疑、総括質問及び採決を経て、本会議採決が行われ、当局提案の案件(宗議会・参議会六案件)が可決されました。それを受け、二〇二三年度決算から、決算審査体制の強化・時期的前倒しが行われています。

両会初日には成立の会議・開会式が行われ、大谷暢裕門首より挨拶がありました(本誌五頁)。その後の本会議では、木越涉宗務総長より挨拶があり(本誌六頁)、「宗務の執行体制は、もはや従前の延長では持続が難しく、行政の再構築が急務」「行政改革は、もはや選択肢ではなく必須の課題」と述べました。引き続き長峯顯教財務長より二〇二四年度の決算概況が伝えられました(本誌二十二頁)。

今臨時会は、両会ともに第一決算委員会、第二決算委員会を設置。各委員会での質疑、総括質問及び採決を経て、本会議採決が行われ、当局提案の案件(宗議会・参議会六案件)が可決されました。

宗会日程	
1月20日	午前 成立の会議 開会式
1月21日	午前 委員会(質疑) 本会議宗務総長挨拶 決算概況・提案趣旨説明 付託
1月22日	午前 委員会(質疑) 本会議(採決) 第2決算委員会(総括質問採決)
1月23日	午前 委員会(質疑) 本会議(監査報告) 付託 第1決算委員会(総括質問採決) 委員会(顔合わせ)
1月24日	午前 委員会(質疑) 本会議(監査報告) 委員会(質疑) 付託 第2決算委員会(総括質問採決) 委員会(顔合わせ)
1月25日	午後 委員会(質疑) 本会議(採決) 第2決算委員会(総括質問採決)

参議会	
1月20日	午前 成立の会議 開会式
1月21日	午前 委員会(質疑) 本会議宗務総長挨拶 決算概況・提案趣旨説明 付託
1月22日	午前 委員会(質疑) 本会議(採決) 第2決算委員会(総括質問採決)
1月23日	午前 委員会(質疑) 本会議(監査報告) 付託 第1決算委員会(総括質問採決) 委員会(質疑) 付託 第2決算委員会(総括質問採決) 委員会(顔合わせ)
1月24日	午前 委員会(質疑) 本会議(監査報告) 委員会(質疑) 付託 第2決算委員会(総括質問採決) 委員会(顔合わせ)
1月25日	午後 委員会(質疑) 本会議(採決) 第2決算委員会(総括質問採決)

## 〈議決案件一覧〉

(宗)は宗議会、(参)は参議会での議決結果。○は全会一致、○は多数により可決。

- 1 ○ 2024年度 真宗大谷派経常部臨時部歳入歳出決算書
- 2 ○ 2024年度 第2種共済特別会計歳入歳出決算書
- 3 ○ 2024年度 東本願寺出版特別会計歳入歳出決算書
- 4 ○ 2024年度 東大谷墓地特別会計歳入歳出決算書
- 5 ○ 2024年度 首都圏教化推進特別会計歳入歳出決算書
- 6 ○ 2024年度 別途会計諸勘定計算書
- 7 ○ 2024年度 別途会計諸勘定計算書

第七十九回宗議会・臨時会開会式  
大谷暢裕門首挨拶



門首挨拶

第七十六回参議会・臨時会開会式  
大谷暢裕門首挨拶



門首挨拶

本日ここに、第七十九回宗議会(第七十六回参議会・臨時会)が招集され、議員各位には、挙つて参集されましたこと、まことにご苦労様です。はじめに、昨今国内で相次ぐ地震や豪雨などの自然災害、また今なお世界各国で続く紛争により被害を受けられた方々に、衷心よりお見舞い申し上げます。

一日も早く、誰もが安心して暮らすことができる平穏な日常が取り戻され、ますことを切に念じ上げます。

さて、今臨時会は、前年度決算という重要な案件について審議されることであります。議員各位におかれでは、公議公論を尽くされ、その本分を全うされるよう念願いたします。

宗議会(二〇二六年一月二十日)

参議会(二〇二六年一月二十三日)

本日ここに、第七十九回宗議会(第七十六回参議会・臨時会)が招集され、議員各位には、挙つて参集されましたこと、まことにご苦労様です。はじめに、昨今国内で相次ぐ地震や豪雨などの自然災害、また今なお世界各国で続く紛争により被害を受けられた方々に、衷心よりお見舞い申し上げます。

一日も早く、誰もが安心して暮らすことができる平穏な日常が取り戻され、ますことを切に念じ上げます。

さて、今臨時会は、前年度決算という重要な案件について審議されることであります。議員各位におかれでは、公議公論を尽くされ、その本分を全うされるよう念願いたします。

宗議会(二〇二六年一月二十日)

参議会(二〇二六年一月二十三日)

宗議会(二〇二六年一月二十三日)

&lt;p

## 教団の動き

企画調整局  
開催中  
第8回「教勢調査」教区報告学習会

最初の開催となった東北教区での報告学習会



参加者の質問に答える出向者（金沢教区）

和氏（滋賀大学データサイエンス学部准教授）、堀兼人朗

氏（同学部講師）、宮部峻氏

（立命館アジア太平洋大学ア

ジア太平洋学部准教授）、親鸞

仏教センター嘱託研究員）か

ら、二名と企画調整局員が

出向。全国の教区との比較デ

ータや、教区内の組別データ

等をもとに、教区における課

題と今後の教化推進の可能性

について報告が行われていま

す。教区によつては、オンラ

行政改革推進本部  
「1/16  
宗務審議会「真宗本廟崇敬護持のための財源の検討に関する委員会」  
答申書提出

「真宗本廟崇敬護持のための財源の検討に関する委員会」が開催されました。当委員会では、多様な方々が親鸞聖人の教えに出会い、宗派を支える一人となつていただくための必要な具体的な施策について、二〇二五年八月五日の委員会設置以降、全五回の審議会にて慎重に審議され、このたび下谷泰史会長より木越涉宗務総長に答申書が提出されました。提出された答申書では、宗門が従来の枠組み



内局に答申書が提出された  
に留まらず、広く人々を迎える  
れていくための  
方策として、潜

在門徒・関係人口等の位置付けやそれの方々に対する施策展開、具体的な施策としての「仮称 東本願寺納骨」が示された他、関連する事柄として相続講習典内規の改正や大谷祖廟納骨堂の課題、将来的な納骨事業の展開等が提言されています。

## 参議会議員ご逝去のお知らせ

家田鐵彦氏（いえだてつひこ）参議

会議員（名古屋教区選出）第九組教西寺

門徒、八十五歳が二〇二六年一月二十

五日に逝去されました。葬儀は同月二十

八日に執り行われました。

家田氏は二〇一六年から今期までの四

期にわたり参議会議員を務められました。



皆様には、平素より、  
法義相続・本廟護持、そし  
て同朋会運動推進のために  
格別のご尽力を賜つております  
こと、ここに厚く御礼  
を申し上げます。

ますもつて、昨年十二月  
八日の青森県東方沖を震源とする地震や、今月六日に発生した島  
根県東部を震源とする地震など、国内外で頻発する自然災害に加  
え、未だ世界各地で繰り返される武力紛争等により被害を受けら  
れたすべての皆様に、衷心よりお見舞い申し上げます。また、令  
和六年能登半島地震から二年が経過いたしましたが、依然として  
復興の道は平坦ではなく、被災寺院・ご門徒の嘗みも日々の苦労  
の中にあります。あらためてお見舞いを申し上げますとともに、  
引き続き、宗門をあげての支援を継続し、「災害に強い教団づくり」  
を目指してまいりたいと存じます。

さて、このたびの臨時会は、二〇二四年度の決算審査のために  
招集させていただきました。すでに先の宗会において、宗議会・  
参議会双方から「決算審査及び承認の早期化」が全会一致で建議  
され、それを受け二〇二三年度決算から審査体制の強化と時  
間的前倒しを進めてきたところであります。しかし、決算の早期  
化は「手続の改善」のみにとどまるものではなく、宗門全体の行  
財政の構造そのものを問い合わせ直すための重要な契機であると受け止

めています。

申すまでもありませんが、ここ数年、人口構造の変化、寺院や  
門徒の減少に伴う影響、財政基盤の縮小など、宗門を取り巻く状  
況は急速に変化しており、構造的な課題が顕在化しております。  
宗務の執行体制は、もはや從前の延長では持続が難しく、行政政  
の再構築が急務となっております。その意味で、行政改革は、  
もはや選択肢ではなく必須の課題であると受け止めております。

昨年の宗会（臨時会）では、この行財政改革を推進する上での  
姿勢として、第三十三願の「触光柔軟」ということを申し述べま  
した。もう一度申しますが、我々には念仏がある。この念仏に絶  
対の信頼を置き、心を柔らかく保ち、決して握りしめないという  
姿勢が大切であると思つております。物事や状況は日々変化して  
いきます。日日に、よりよい方途を選び取り、そして共に実行し  
ていく、そのような柔軟なる心を持った改革を共に進めてまいり  
たいと考えております。宗務の執行を預かる内局として、現実か  
ら口をそらすことなく、「宗門の持続可能性」を基軸にした行財  
政改革を、より実効的に進めてまいります。

最後になりますが、あらためまして、本臨時会では二〇二四年  
度の決算を審査いただきます。議員各位におかれましては、本臨  
時会にて提案いたしました全案件につきまして、慎重なるご審議  
を賜り、何卒、全会一致をもってご可決賜りますようお願い申し  
上げます。

## 一一〇一六年 宗会（臨時会）宗務総長挨拶（要旨）

宗議会 一一〇一六年一月一十日  
参議会 一一〇一六年一月二十三日

申しますまでもありませんが、ここ数年、人口構造の変化、寺院や

門徒の減少に伴う影響、財政基盤の縮小など、宗門を取り巻く状

況は急速に変化しており、構造的な課題が顕在化しております。

宗務の執行体制は、もはや從前の延長では持続が難しく、行政政

の再構築が急務となっております。その意味で、行政改革は、



# 教団の動き

## ■「令和6年能登半島地震」ボランティア支援センターのご案内

能登教務所に設置している「ボランティア支援センター」では、宗派関係者のボランティア活動に対する、宿泊場所の提供・活動経費の助成等の支援を行っています。

被災地域では息の長い支援を必要としています。能登教区でのボランティア活動を希望される方は、ボランティア支援センターにお問い合わせください。

※宿泊・活動助成等の詳細はボランティア支援センターホームページをご覧ください。

〒926-0816 石川県七尾市藤橋町テ9-1 [能登教務所内]  
TEL: 070-1860-6010 (専用電話) FAX: 0767-53-0057 [能登教務所]  
E-mail: nvsc@higashihonganji.or.jp



ボランティア  
支援センター  
ホームページ

## ■救援金のお願い

宗派では、「令和6年能登半島地震」に対する救援金の勧募を行っています。皆様からの温かいご支援をお願い申し上げます。



**【救援金口座】 郵便振替口座番号 00920-3-203053**

**【加入者名】 真宗大谷派** ※通信欄に「令和6年能登半島地震」とご記載ください。

## 【令和6年能登半島地震指定救援金総額】

252,481,008円 (2月1日現在)

※宗派救援金口座及び境内救援金箱に寄せられた救援金の総額

〈最新情報はこちる〉

宗派公式  
ウェブサイト→



宗派災害情報  
公式X→



公益財団法人全日本仏教会では、法律や税金に関する寺院向けの相談窓口を設置しております。ご寺院の運営に、是非ご活用ください。

### ■寺院のための無料法律相談■

日時：原則毎月第2・4木曜日  
13時～ (要予約)

場所：明照会館 (東京都港区芝公園4-7-4)  
TEL: 03-3437-9275  
(全日本仏教会 社会・人権部)

詳しくは、全日本仏教会ホームページ (<https://www.jbf.ne.jp/>)  
をご確認ください。

全日本仏教会

検索

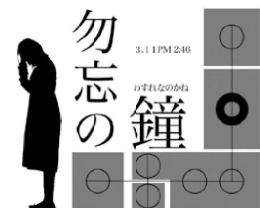


公益財団法人  
全日本仏教会  
WFB(世界仏教徒連盟)日本センター

※「勿忘の鐘」を開催される寺院を特設サイトにてご紹介いたします。

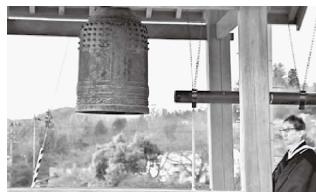
# わすれな かね 勿忘の鐘-2026-

東日本大震災を心に刻み、犠牲者に思いを馳せ、  
今後も復興と支援の思いをつなぐ。



日時：2026年3月11日(水) 午後2時46分

### 【勿忘の鐘】



本稱寺 (岩手県陸前高田市)



名古屋別院

あなたのお寺に鐘はありますか。梵鐘でも喚鐘でもいい。お内仏なら鈴でもいい。3月11日の同じ時刻に、その音に耳を傾けてください。それは鎮魂の音でも慰靈の音でもありません。私たちに靈を慰める力はないから、私たちに魂を鎮める力はないから。ただ鐘の音が消えるまでの僅かなひととき、うつろいゆく時に抗うようくに憶念の一瞬を共有しましょう。

東北教区では「東日本大震災を心に刻み、犠牲者を悼み、今後も復興と支援の思いを繋げていきたい」という願いのもと、震災後に土中から発見された陸前高田市本稱寺の梵鐘とともに、全国で同時刻（3月11日午後2時46分）に鐘をつき法要を勤める呼び掛けを続けてきました。

今日、気候変動により、過去に経験したことのない大規模災害がいつ身近に起こってもおかしくない現状があります。そして、世界中で毎年のように風水害や大きな地震が発生しています。しかし、私たちはそれらを真に自らの身に起こり得ることとして受け止めているでしょうか。

あの日から15年…。あらためて呼び掛けの主旨にご賛同いただき、それぞれの今いる場所で勿忘の鐘の衆会をお勤めいただきますようご案内いたします。

東北教区東日本大震災復興本部

東北教区「勿忘の鐘」特設サイトはこちる。

あなたのお寺でも「勿忘の鐘」の衆会をお勤めいたしましょう。

<http://www.touhokukyouku.jp/311/>



※「勿忘の鐘」を開催される寺院を特設サイトにてご紹介いたします。

開催されるご寺院は、東北教務所 (TEL: 022-297-2824) または上記QRコードよりぜひご連絡ください。



2026年

## 花まつりポスター・絵はがき頒布開始

全日本佛教会では、多くの方々にお釈迦さまのお誕生日や「花まつり」を知っていたために、ポスターと絵はがきを頒布しています。今回も一般公募による作品を使用し、ポスターと絵はがきを製作いたしました。

寺院や地域で開催される「花まつり」や春のイベント告知に活用していただき、また、お祝いや春のご挨拶、日ごろの感謝を伝えるツールとしてご使用ください。

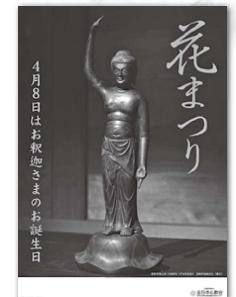
少数でもお気軽にご注文ください！



ポスター大賞  
「笑顔につつまれて」



ポスター大賞(満12歳以下)  
「雲に咲く花まつり」



ポスター全仏版  
「釈迦誕生図」  
「銅像釈迦誕生仏(重文)」  
京都府 大報恩寺(千本釈迦堂)【真言宗智山派】



絵はがき大賞  
「誕生」  
「蓮のうえの仏様」  
(ポスター大賞作品含3枚1組)

### ■ポスター■

サイズ：A2 (縦59.4cm×横42cm)  
代 金：各80円／枚 (別途、送料が必要)

※価格改定 50円→80円  
資材・印刷費等の高騰により、価格を改定いたしました。ご理解賜りますようお願いいたします。

### ■絵はがき■

サイズ：A4シート  
代 金：無料 (別途、送料が必要)

お申し込み・詳細は  
全日本佛教会ホームページをご確認ください。  
<http://www.jbf.ne.jp/>



## —2026年— 「安居」開設について

このたび、2026年「安居」を下記のとおり開設いたします。

安居は本派が行う学事の中心道場であり、広く真宗教学と仏教教理について論述及び攻究を行い、もって教学の振興と自信教人信の誠を尽くす教師の育成を本旨に開設しております。

〈本講〉	講本 『顕淨土真実教文類』
講者	延塙 知道 (講師)
講題	『教行信証』『教卷』聴聞記
〈次講〉	講本 『具三心義』
講者	木越 康 (擬講)
講題	『具三心義』聴記

(1) 期 間 2026年 7月17日(金)～7月31日(金)

(2) 会 場 ①開講式・満講式—真宗本廟

②講義・攻究——大谷大学

(3) 開講式 7月17日(金)

(4) 満講式 7月31日(金)

(5) 休講日 7月25日(土) ※18日(土)、19日(日)、26日(日)は講義を実施します

(6) その他 京都市内の宿泊料金が高騰していますが、以下の宿泊施設は京都駅周辺で比較的の安価に宿泊できます。

なお、教育部で部屋を確保しているわけではありませんので、利用を希望される方は直接、宿泊先までお問い合わせください。

①東浅井詰所：075-343-2918

(〒600-8164 京都市京都市下京区下諏訪町 六条下上柳206-2)

②伊香詰所：075-351-4093

(〒600-8149 京都市下京区不明門通七条上ル粉川町233)

③砺波詰所：090-3344-6468

(〒600-8174 京都市下京区不明門通花屋町下る高槻町361)

※開設の詳細（開設要項など）については、本誌4月号・5月号に掲載いたします。

※聴講願及び傍聴願は、4月上旬以降に宗派ウェブサイトからダウンロードしてご使用ください。

※ご不明な点は教育部（TEL：075-371-9193 / E-mail：kyouiku@higashihonganji.or.jp）までお問い合わせください。

日程		4月2日木
9時30分	辰朝（同朋唱和）	約40分
10時	御文・法話	
11時20分	全戦没者追弔法会 〔テーマ〕 日々の暮らしに紡ぐ念死者の平和運動	
11時30分	戦争でいのちを奪われた方々を憶念し、兵戈無用（仏説無量寿經）の世界を願う法要です。	
12時	「追弔の偈」朗誦 大谷あすな氏・猫本冠氏 （ねじるこ かん） （帯広大谷高等学校放送局員）	
1時	法要（懲） 記念講演 〔講師〕蓮岡修氏 （京都教区「乗寺衆徒・繪本車門店『きんだあらんど』店主」）	約1時間
2時	講題 一隅を照らす —小さな種をまくとき—	約1時間
3時	帰敬式 シンポジウム「じんらん交流館」 （テーマ）伝える、受け取る、つなぐ —いまを生きる私たちのことばで （ハネリリスト）蓮岡修氏・大谷あすな氏 （「エディネーター」）梶哲也 教学研究所助手	

引 続	11時	10時20分	7時
帰敬式	<p>相続講員物故者追弔会兼 帰敬式受式物故者追弔会(案) 約1時間</p> <p>亡くなられた方をご縁に、浄土真宗の 教えに共に出会うことを願いとする法 要です。</p>	<p>法話 佐賀枝立氏(富山教区)</p> <p>※手話通訳があります。</p>	<p>御文・法話</p> <p>晨朝(同朋唱和)</p> <p>約40分</p>



—本願念佛の教えをいただく御仏事—

4月のはじめに勤まる、聖徳太子・七高僧をはじめ本願念佛のみ教えを伝えられた師主知識の恩徳を讃える「師徳奉讚法要」、親鸞聖人のご生誕をよろこぶ「親鸞聖人御誕生会」、歴史に学び平和の願いを確かめる「全戦没者追弔法会」などの法要を「春の法要」と称しております。

ぜひ皆様お誘い合わせのうえご参拝ください。

せひ皆様お説い合わせの上、お参拝ください

6

100

(同朋高等学園  
おろか

校音樂科主任教諭

7時	9時30分	10時	13時20分	14時
御文・法話	法話 藤場芳子氏（金沢教区）	師徳奉讃法要（樂）【阿弥陀堂】	親鸞聖人御誕生会 記念講演	親鸞聖人御誕生会（音楽法要）
引続	帰敬式	約1時間	約30分	約50分
			【講師】酒井義一氏（東京教区存明寺住職） 【講題】音を通して親鸞さまの心にふれる	親鸞聖人御誕生会（音楽法要）
			【指導】鶴木勇樹氏 （同上）	親鸞聖人御誕生会（音楽法要）
			【電子オルガン】魯あす香氏 （やまハ音楽教育システム講師）	親鸞聖人御誕生会（音楽法要）
			【ティンパニ】高藤摩紀氏 （名古屋音楽大学教授）	親鸞聖人御誕生会（音楽法要）
（合唱）真宗大谷派合唱連盟他	宗祖親鸞聖人の御誕生と、教えに遇い 得た喜びを、音の莊嚴をもつて表現す る音楽法要です。	ぜひとも覗く下さい。		

## 2026年 全戦没者追弔法会

### テーマ「日々の暮らしに紡ぐ念仏者の平和運動」

戦争でいのちを奪われた方々を憶念し、仏が願われた「兵戈無用」(『仏説無量寿經』)の教えから私たちの今を問い直す法要です。

日本が関わったか否かを問わず、人類の起こしてきたあらゆる戦争、今まで広がる戦火のもとで命をなくされている世界中の方々という意味が、「全」には込められています。また私たちの宗門の過ちを忘れず、あらためて教えの前に立つ思いを「法」に込めて、今年もこの法会を厳修いたします。

私たちの日々の暮らしに紡ぐ平和運動とはいかなる実践であるのかをともに考えてまいりましょう。

### ○「追弔の偈」朗読

大谷あすな氏・猫本冠氏  
(帯広大谷高等学校放送局員)



大谷氏 猫本氏

### ○記念講演

#### 「一隅を照らす一小さな種をまくとき—」

〔日時〕4月2日(木) 法要終了後～(11時20分頃～)

〔場所〕真宗本廟 御影堂

講師 蓮岡 修氏

1973年島根県生まれ。真宗大谷派僧侶。1999年よりペシャワール会(故中村哲医師代表)入会。アフガニスタンでの水源確保事業に参加。その他、スリランカ・ベトナムでの難民支援・医療支援事業に参加。2008年より子どもの本専門店「きんだららんど」を継承。2010年より、京都市の子育て支援つどいの広場事業に参画。「どんぐり広場」、「かしの木」代表。絵本カフェ KINDERCAFEオーナー。大谷大学での非常勤講師を経て、現在は認定絵本士養成講座講師を務める。



◆講師の蓮岡氏や高校生のメッセージ、「追弔の偈」練習風景など、法会を紹介する動画を公開しています。  
右記コードよりぜひご覧ください。



### ○シンポジウム

#### テーマ「伝える、受け取る、つなぐ—いまを生きる私たちのことばで」

〔日時〕4月2日(木) 14時～15時30分 〔場所〕しんらん交流館2階大谷ホール

パネリスト：蓮岡 修氏

大谷 あすな氏

コーディネーター：梶 哲也 教学研究所助手

帯広大谷高等学校放送局が制作した非戦平和に関する映像作品『今、この願いを引き継いで』の上映と、映像制作を通じて生徒たちが感じた「非戦・平和」への思いを語っていただくとともに、蓮岡氏と大谷氏によるシンポジウムを通じ、世代や立場を超えて「戦争をどのように語り継ぐか」、「平和とは何か」とともに考えます。

### ○非戦・平和展

〔期間〕3月27日(金)～4月19日(日) 9時～16時 〔会場〕参拝接待所ギャラリー1階

真宗大谷派における戦争協力の罪責の検証と非戦・平和に対する活動を紹介します。

お問い合わせ 解放運動推進本部 (TEL:075-371-9247)

### ◆名勝 渉成園「おもてなしの舟旅」特別ツアー

東本願寺僧侶の案内のと、「舟旅」と「呈茶」または「粥膳」を通して、江戸時代の「おもてなし」を体験する少人数制の特別ツアーを渉成園で開催します。

内 容 庭園解説・舟旅体験・非公開茶室にて呈茶または粥膳・庭園の自由散策

(所要時間：約45分+自由散策)

定 員 各回5名(乗船最大定員)

#### 【呈茶付きツアー】

3月28日(土)・29日(日)・4月4日(土)・5日(日)

時 間：10時／11時／13時／14時／15時

参加費：6,000円(庭園維持寄付金込)



#### 【粥膳付きツアー】

4月1日(水)・2日(木)・3日(金)

時 間：10時45分／11時30分／12時15分

13時／13時45分

参加費：8,500円(庭園維持寄付金込)

申込方法 ウェブ予約制

※予約フォームまたは宗派公式ウェブサイト  
よりご予約ください。

【お問い合わせ】本廟部参拝接待所 (TEL: 075-371-9210)



予約フォーム

### ◆真宗大谷派教誨師・篤志面接委員会 企画 刑務所作業製品展示即売会・パネル展

刑務所作業製品の展示即売会と、真宗大谷派の教誨師や篤志面接委員の取り組みを紹介するパネル展を行います。売上げの一部は犯罪被害者支援団体の活動に助成します。

日 時 4月1日(水)～3日(金)

9時～16時(3日は12時まで)

会 場 境内白洲テント



### 〈おでらおやつクラブ in 東本願寺〉

皆様からの「おそなえ」をお預かりし、真宗本廟に「おそなえ」いたします。

経済的に困難な状況にあるご家庭や、支援を必要としている子どもたちにお届けし、貧困問題への支援を行います。皆様のご協力ををお願いいたします。



\*開催期間 2026年3月9日(月)～4月13日(月)

\*対象物 お米、お菓子、乾麺、レトルト食品、飲み物等の食品類／洗剤等の生活用品

※食品類は賞味期限が5月18日以降のものをお願いします。

\*受付 しんらん交流館1階ロビー ※3月10日・17日・24日・4月7日は休館

\*お問い合わせ 青少幼年センター (TEL:075-354-3440)

※詳細は右記の二次元コード・「2月末寺院・定期直送便」同梱の「声」(おでらおやつクラブ発行冊子)をご覧ください。



- (2) 駐車ステッカーは、表示内容が確認できるよう、バスの場合は車両の前面（フロントガラス）及び側面（ガラス面）に、乗用車の場合はダッシュボードに必ず貼付ください。ステッカーの掲示がない場合は駐車できません。
- (3) 駐車場では係員が誘導・整理を行います。乗降場所については、係員の指示に従ってください。

### 3 春の涉成園と粥膳について

「春の法要」期間中、真宗門徒が大切にしてきた「お斎」を、桜咲く涉成園で「粥膳」としてご提供いたします。

真宗本廟におそなえされたお仏供（お仏飯）のお下がりで作られた「菜の花粥」、真宗本廟境内でとれた梅を使った梅干し等がつく本格的な粥膳です。涉成園の通常非公開の建物（閑風亭）で、庭園の春の景色を楽しみながら、ぜひお召し上がりください。

#### (1) 期間・時間

4月1日(水)～3日(金)

1回目11時40分～／2回目12時40分～ ※各回80名定員

#### (2) 会場 涉成園（桙殻邸）閑風亭

(3) 気加金 3,000円 ※庭園維持寄付金を含みます。（当日、会場受付でお納めください）

(4) 内容 おかゆ・炊き物・小鉢・香の物・菓子

#### (5) 注意事項

- ①人数変更及びキャンセルはご予約日の前日16時までです。予めご了承ください。  
②もれなく庭を眺望できるよう、座机にてお召し上がりいただきます。

### 4 昼食弁当について

期間中に参拝される方々への昼食として、お弁当（1食2,000円、お茶付）をご用意いたします。会場は「しんらん交流館」または「和敬堂」（最大70席）です。

5名からお申し込みいただけます。なお、受け入れ人数に限りがありますので、定員になり次第締め切ります。

(1) 期間 4月1日(水)～3日(金) 11時～13時

(2) 定員 各回70名 ※4月1日は20名

(3) 会場 「しんらん交流館」1階すみれの間（定員20名）または「和敬堂」2階講義室（定員50名）

	1日(水)	2日(木)	3日(金)
しんらん交流館	○	○	○
和敬堂	×	○	○

(4) 料金 2,000円 ※各団体引率責任者から当日現金にてお納めください。

（振込を希望される方は事前にご相談ください。）

#### (5) 注意事項

※会場は、時間・人数を調整して振り分けますのでご指定いただけません。

※申し込み時に会場をお伝えしますが、都合により、その後に会場を変更させていただく場合がございます。予めご了承ください。



粥膳(イメージ)

### 本廟部・参拝接待所

〒600-8505 京都府京都市下京区烏丸通七条上る常葉町754番地  
TEL.075-371-9210 FAX.075-371-9204

## 2026年「春の法要」参拝のご案内

このたび、4月1日から4月3日にかけて、2026年「春の法要」を、下記のとおり厳修いたします。つきましては、有縁の方々をお説き合わせの上、ご参拝くださいますようご案内申しあげます。

### 【申込期間】 2026年2月1日(日)午前9時から3月13日(金)午後5時まで

※受付は各日午前9時から午後5時までです。

※粥膳・お弁当（次頁参照）を申し込む場合、食数に限りがありますのでお早めにご連絡ください。定員になり次第締め切ります。

### 【申込方法】 下記のいずれかの方法で本廟部参拝接待所へ直接お申し込みください。

【TEL】 申込要項の内容をお伝えください。

【FAX】 宗派ウェブサイトより申込書をダウンロードしてご利用ください。

【WEB】 宗派ウェブサイトの特設フォームでお申し込みください。

お申し込みフォームはこちら ➔



※参拝のお申し込みをいただきました団体または個人には、春の法要参拝の記念品をご用意いたしますので、公共交通機関でお越しの方や少人数の方、お一人からでもぜひお申し込みください。

※バス・乗用車の駐車をご希望される場合は必ずお申し込みが必要となります。

### 【参拝申込要項】

#### 1 申し込みに際して

##### (1) 申し込み時にお知らせいただく必要な事項

- ①参拝日 ②参拝される法要（〔例〕日中） ③到着時刻・出発時刻 ④団体・個人名称
- ⑤引率責任者氏名・連絡先電話番号 ⑥参拝人数 ⑦粥膳申込の有無 ⑧お弁当申込の有無 ⑨帰散式受式の有無 ⑩涉成園参観の有無 ⑪交通手段（バス・乗用車台数） ⑫大谷祖廟参拝の有無

(2) 申し込み後に、到着・出発時刻、参拝人数、バス・乗用車駐車等に変更が生じた場合は、必ず本廟部参拝接待所にご連絡ください。

(3) 3月中旬を目途に、引率責任者へ案内状・参拝確認書・駐車ステッカー等を送付いたします。※申し込み期間後に変更された内容については参拝確認書に反映されませんので、ご承知おきください。

#### 2 バス・乗用車の駐車について

- (1) 団体・個人参拝申し込みをされたバス・乗用車のみ、指定場所に駐車できます。駐車を希望する場合は必ず申し込みをしてください。また、申し込まれた団体・個人には駐車ステッカーを送付します。

**本廟部 式務所**  
〒600-8505 京都府京都市下京区烏丸通七条上る常葉町754番地  
TEL.075-371-9188 FAX.075-371-9205

## 春の法要出仕要項

春の法要に出仕を希望される方は、下記要項をご参照の上、別紙出仕願をご提出ください。

### 1 出仕願について

- (1) 出仕を希望される方は、本誌2月号巻末締じ込み、もしくは右記よりダウンロードいただいた出仕願を所轄の教務所を経由して本廟部(式務所)に提出してください〔3月1日(日)必着〕。  
なお、願書が不足の場合は最寄りの教務所へお問い合わせください。
- (2) 法賜加算のための出仕証明が必要な方は「有」に○を、必要のない方は「無」に○をしてください。
- (3) 法賜加算申請のための出仕証明書は、予定されている出仕の最後にご本人に手交いたしますので、必ずお受け取りの上お帰りください。

### 2 出仕について

- (1) 改着場所 男性：式務所1階南大広間 女性：式務所1階北小間  
※改着場所にて装束着用後、出仕控室(2階北大広間)で出仕点検を受けてください。
- (2) 刻限・集合時刻・装束

	法要名称	法要刻限	集合時刻	装束
4月1日	師徳奉説法要	10時	9時	裳附・五条袈裟・差貫
	親鸞聖人御誕生会 (音楽法要)	14時	13時	
2日	全戦没者追弔法会	10時	9時	
3日	相続講員物故者追弔会兼 帰敬式受式物故者追弔会	11時	10時	

※4月1日から3日までの晨朝への出仕は法賜加算対象にはなりませんが、別紙出仕願に記載ください。

	法要名称	法要刻限	集合時刻	装束
4月1日～3日	晨朝	7時	6時	直綴・五条袈裟

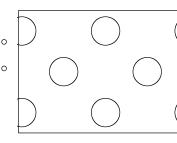
### 3 装束について 出仕の際には、下記制限をご留意いただき、正規のものをご準備ください。

#### 《五条袈裟について》

- ①地合は、堅地、綾地及び平織とする。
- ②色目は、崩黄、紫、その他許可された色(正銀色、長春色など)一色とする。
- ③文様は、無地とする。ただし、金入に限り、平金一色を用いることができる。
- ④紋径は、7種(センチメートル)乃至9種とする。
- ⑤2種類以上の紋を使用することはできない。
- ⑥紋を重ねたり、連続紋とすることはできない。また、いわゆる釜抜、  
一つ釜抜、居並びとすることはできない。ただし、褒賞衣体を除く。
- ⑦別に許可せられたものは、小紋と/orすることができる。この場合、八藤紋に限ることとし、④の制限を除く。
- ⑧寺紋・家紋は、紋白に限る。

#### 《白服・白足袋等》

- ①白服は、皆白のこと。輪子、唐輪子、縮纏等は着用できない。
- ②白襪又は白足袋着用のこと。ただし、足袋は小鉤のあるものに限る。
- ③帯は、白帯に限る。



釜抜(一ツ抜)

### 4 法賜加算手続きについて

法賜加算を受けるためには、出仕願(裏面)の要項をご参照の上、別途教務所へ申請ください。

### 5 その他

- (1) 期間中は、自家用車の境内での駐車はできません。
- (2) ご不明な点は、教務所までお問い合わせください。

## 5 帰敬式について

- (1) 帰敬式は、1日の師徳奉説法要後、2日の全戦没者追弔法会記念講演後、御影堂において執行されます。3日の相続講員物故者追弔会兼帰敬式受式物故者追弔会後は、御影堂において大谷暢裕門首により執行されます。
- (2) 住職選定法名及び団体による受式については、「帰敬式受式者届」を受式日の1ヵ月前までに直接、本廟部参拝接待所へご提出ください。
- (3) 受式当日、本廟部参拝接待所で、1日・2日は9時30分まで、3日は10時10分までに受付をお済ませください。

## 6 注意事項

- (1) 各法要の開式時間にご留意ください。
- (2) 参拝時に体調を崩された場合は、お近くのスタッフにお声がけください。
- (3) 法要中の写真や動画の撮影はご遠慮ください。
- (4) 時間に余裕を持った計画を立てられるようお願いいたします。
- (5) 参拝の際には、ご門徒に肩衣(脇肩衣・略肩衣)を着用いただくよう奨励ください。
- (6) 真宗本廟収骨・永代経・御影堂読経はお取り扱いがありません。  
※参拝接待所(地下仏間)での読経はお取り扱いがあります。
- (7) 法要期間中、団体参拝等での両堂・諸殿のご案内はできません。
- (8) 法要途中での退席はなさらないようお願いします。
- (9) 涉成園にもぜひご参観ください。(4月の参観時間は9時～17時 ※16時30分受付終了)

**【お問い合わせ】** 本廟部参拝接待所 TEL:075-371-9210 (9時～17時) FAX:075-371-9204  
Email: honbyo@higashihonganji.or.jp

真宗大谷派ウェブサイト <https://www.higashihonganji.or.jp/>

## 涉成園のご案内

四季折々に美しさを見せる涉成園。  
春の法要の季節には園内に咲きほこる  
桜をご覧いただけます。

春の法要のご参拝とあわせて、涉成  
園にもぜひご参観ください。



涉成園について、詳しくはこちらをご覧ください→



涉成園Instagram→



2023年度から2025年度の3カ年度で実施する「6款 慶讃事業継続費」は、執行率59.6%であります。執行率が低い主な要因は、立教開宗八百年慶讃事業を遂するため工いたしました重要な文化財指定の鐘楼及び手水屋形の修理事業を完了いたしました。

また、宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・真宗大谷派儀式範の颁布やECサイト・お買い物広場での頒布増により、歳入「1款 出版物貢加金」は、収納率84.7%であります。前年度比2,

方々に思いを馳せ、救援金をお届けくださいましたことに、あらためて心から御礼申し上げます。

また、予算超過した主な科目として、教区指定・組主催の同朋の会推進講座へ助成する「4款2項1目 同朋の会推進講座」は実施数増により執行率115%、弁護士費用等を支出する「8款2項2目 法律相談費」は大谷専修学院に関する仮処分及び団体交渉に係る支出により116%、時間外勤務手当等を支出する「10款4項1目 諸手当費」は時間外及び勤手当の増額により105.4%、この増額に伴い「同項2目 社会保険費」は106.5%となり、各項の予算超過分は、第1予備費より振替いたしました。

なお、「7款3項 災害見舞費」の残額6,21万円は災害見舞準備金へ、「10款5項1目 退職慰労金」の残額9,617万円は退職慰労金給付用資金へ、それぞれ条例に則り繰入いたしました。

次に、臨時部歳出は、2023年度より着手いたしました重要な文化財指定の鐘楼及び手水屋形の修理事業を完了いたしました。

また、宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃事業を遂するため2023年度から2025年度の3カ年度で実施する「6款 慶讃事業継続費」は、執行率59.6%であります。執行率が低い主な要因は、

2026年宗議会(参議会)臨時会に提出の決算関係の議案について、2024年度決算概況を申し上げます。

まずは、2024年度宗派経常費御依頼の収納につきまして、ここに改めてご報告いたします。御依頼総額50億2,018万円に対し、54億2,603万1,204円、率にして108%の収納をいたしました。全教区からご完納をいたきましたことから、2024年度一般会計経常部歳入の「4款相続講金」は105.8%、「5款 同朋会員志金」は108%の収納となりました。宗門活動に深い理解をいただき、格別の御懇念を賜りましたこと、心から御礼申し上げます。

さて、2024年度一般会計については、経常部・臨時部合わせた歳入額は87億8,820万円、予算に対して100%の収納率であります。

主な科目を見てみると、990万円増額編成した「1款1項3目 同朋会館貢加金」は収納率83.5%であります。前年度比1,042万円の増収。「1款1項7目 不動産貢加金」は1,425万円増額編成し、収納率120.5%、前年度比5,093万円の増収。涉成園の拝観者にご協力いたたく「7款 寄付金」は3,600万円増額編成し、収納率104%、一方で、執行率の低い歳入科目を見てみると、「1款1項2目 研修貢加金」の収納

主な科目を見てみると、990万円増額編成した「1款1項3目 同朋会館貢加金」は収納率83.5%であります。前年度比1,042万円の増収。「1款1項7目 不動産貢加金」は1,425万円増額編成し、収納率120.5%、前年度比5,093万円の増収。涉成園の拝観者にご協力いたたく「7款 寄付金」は3,600万円増額編成し、収納率104%、一方で、執行率の低い歳入科目を見てみると、「1款1項2目 研修貢加金」の収納

主な科目を見てみると、990万円増額編成した「1款1項3目 同朋会館貢加金」は収納率83.5%であります。前年度比1,042万円の増収。「1款1項7目 不動産貢加金」は1,425万円増額編成し、収納率120.5%、前年度比5,093万円の増収。涉成園の拝観者にご協力いたたく「7款 寄付金」は3,600万円増額編成し、収納率104%、一方で、執行率の低い歳入科目を見てみると、「1款1項2目 研修貢加金」の収納

## 2024年度決算概況(要旨)

宗議会 2026年1月20日  
参議会 2026年1月23日

経常部歳入は、84億4,177万円、収納率は102.3%であります。

2024年度予算において増額編成した主な科目を見てみると、990万円増額編成した「1款1項3目 同朋会館貢加金」は収納率83.5%であります。前年度比1,042万円の増収。「1款1項7目 不動産貢加金」は1,425万円増額編成し、収納率120.5%、前年度比5,093万円の増収。涉成園の拝観者にご協力いたたく「7款 寄付金」は3,600万円増額編成し、収納率104%、一方で、執行率の低い歳入科目を見てみると、「1款1項2目 研修貢加金」の収納

率は78.2%、「3款1項2目 帰敬式」の収納率は74.9%、「3款2項2目 門徒用授与物」の収納率は81.7%であります。

2024年度において能登半島地震の支援科目として新設した「7款3項4目 能登半島地震災害復興支援費」は、宗務役員派遣及び御正忌報恩講における支援事業並びにボランティア支援センター運営費等として執行率87%、「同項5目 広域災害被災教区特別教化助成」は、能登教区への教化助成として執行率96.4%であります。また、全国からお寄せいただいた救援金は、2024年度は能登教区へ6,951万4,874円を給付し、これまで被災教区へ総額2億7,651万4,874円をお届けいたしました。被災された



2024年度		真宗大谷派経常部臨時部歳計計算書	
単位：円	（2）賦課金	（2）寄付金	（2）真宗本廟諸施設受金
歳入	8,441,777,678円	経常部	真宗本廟諸施設受金
316,426,574円	臨時部	1 寺院賦課金	385,330,800
計	8,788,204,252円	1 寺院賦課金	385,330,800
歳出	7,894,788,568円	2 曽侶賦課金	282,159,000
340,500,584円	臨時部	2 曽侶賦課金	80,967,000
計	8,235,289,152円	1 共済賦課金	80,967,000
歳入 蔡田 差引剰余金	552,915,100円	1 願事礼金	502,967,700
剩余金処分	276,457,550円	1 諸願事	199,300,000
276,457,550円	～義人	2 編敬式	146,815,000
2026年度	～義人	2 編用授与物	52,485,000
276,457,550円	～義人	2 門徒用授与物	282,820,700
		（4）相続譲金	5,013,533,955
経常部歳入 (款項目)		1 相続譲金	5,013,533,955
（収入額）		1 相続譲金	5,013,533,955
（1）累加金	352,324,156	（5）同朋会員志金	304,936,587
1 対加金	352,324,156	1 同朋会員志金	304,936,587
1 学事実加金	18,755,000	1 同朋会員志金	304,936,587
2 研修実加金	50,753,900	（6）懇志金	895,207,399
3 同朋会員志金	54,057,750	1 懇志金	895,207,399
4 派遣院実加金	10,372,500	1 懇志金	181,066,000
5 大谷専修学院実加金	45,764,900	1 懇志金	513,180,000
6 痞冥加金	32,501,500	（7）寄付金	200,961,399
7 不動産実加金	140,118,606	1 寄付金	72,817,296
		（8）回付受金	20,000,000
		1 回付受金	20,000,000
		1 東本願寺出版特別会計	20,000,000
		1 回付	20,000,000
		（9）雜収入	72,068,244
		1 雜収入	72,068,244
		1 雜収入	72,068,244
		小計	7,982,312,117
		（10）繰越金	459,465,561
		1 繰越金	459,465,561
		1 繰越金	459,465,561
		合計	8,441,777,678
		（11）臨時部歳入 (款項目)	
		（収入額）	
		（1）園上人法要御香儀	19,156,990
		1 開始上人法要御香儀	19,156,990
		1 開始上人法要御香儀	19,156,990
		（12）宗務改革推進資金受金	61,147,635
		1 宗務改革推進資金受金	61,147,635
		1 宗務改革推進資金受金	61,147,635
		（13）東日本大震災復興支援資金受金	3,788,737
		1 東日本大震災復興支援資金受金	3,788,737
		1 東日本大震災復興支援資金受金	3,788,737
		（14）真宗本廟諸施設受金	53,467,662
		1 寺院活性化支援資金受金	53,467,662
		1 寺院活性化支援資金受金	53,467,662
		（15）経常部歳入 (款項目)	
		（支出額）	
		（1）崇敬費	234,321,194
		1 奉賛費	54,824,077
		1 奉賛費	54,824,077
		2 瑩式費	93,962,855
		1 瑩式費	37,512,595
		2 春の法要費	20,341,320
		3 諸法要費	3,348,078

2024 年度 真宗大谷派決算書

2 東本願寺がくらごども園 期 費	4,620,000	5 真宗大谷派弘教青年同盟 助 成 費	800,000	4 同朋会館教導・ 嘱託補専費	37,171,833
6 伝 道 費	23,945,826	6 大谷派児童教化運営費	6,580,480	5 本住舎運営運営費	7,600,919
1 真宗本廟伝道費	20,091,241	7 真宗大谷派合唱連盟 運営費	2,159,218	6 食堂運営管理費	47,706,713
2 大谷祖廟伝道費	3,854,585	4 教化機器購入費	14,243,959	7 諸 費	3,199,020
7 社会教化費	8,107,938	1 統括調査費	10,364,580	(5) 組織振興費	235,935,916
1 教海刊業費	4,568,034	2 ネットワーク形成費	2,326,808	1 組織振興費	89,298,456
2 社会教化事業費	2,147,990	3 同朋会運動推進会議費	1,552,571	1 同朋新聞費	65,365,557
3 開拓費	1,361,914	5 教化伝道費	5,920,901	2 教化冊子費	14,049,200
4 仏教行事費	30,000	1 しんらん交流館 運営費	5,920,901	3 同朋会促進費	2,506,739
8 真宗大谷学園回付金	148,500,000	2 しんらん交流館 運営費	5,920,901	4 勉強会開催助成費	700,000
1 真宗大谷学園回付金	148,500,000	3 しんらん交流館 運営費	5,920,901	5 公益社団法人大谷保育協会 助 成 費	6,676,960
(3) 真宗教化センター費	78,314,138	4 しんらん交流館 運営費	4,472,445	2 教化運動助成費	81,915,000
1 教学研究所費	8,779,038	1 教師修繕費	49,903,383	1 地方教化助成費	81,720,000
1 研究調査費	2,527,819	2 住職修繕費	29,877,371	2 遊泳場運営費	195,000
2 教化伝道研修費	622,652	3 奉仕研修費	7,208,640	3 地方振興助成費	34,228,806
3 定期刊行物刊行費	5,506,427	4 勉強会費	1,788,631	1 相談講演助成費	30,308,806
4 諸 費	122,140	5 各種研修費	4,306,204	2 美術巡回費	3,920,000
2 教育運動推進会員費	15,618,906	6 申明講習費	4,849,007	4 会 付 金	30,493,654
1 落落洋流別開巡回の 差別開題研修費	6,515,100	7 同朋会員志金還付金	30,493,654	1 同朋会員志金還付金	30,493,654
2 研究調査費	3,203,286	8 勉強会費	1,788,631	262,004,389	
3 女性会費	2,278,348	9 青少年研修費	4,306,204	1 首都圏教化費	143,424,292
4 会 員 費	120,000	10 同朋会会員費	4,849,007	1 首都圏教化費	143,424,292
5 周年記念費	3,502,172	11 同朋会会員費	21,756,126	2 海外開教費	107,114,093
3 青少年会センター費	29,278,889	12 同朋会会員費	20,850,000	1 開教司教費	8,990,820
1 青少年会センター活動費	14,284,447	13 帰國式法座費	906,126	2 藩 郡 費	77,459,471
2 情報収集・広報費	165,470	14 本住舎運営費	109,383,379	3 送戒派遣費	14,094,594
3 会 議 費	1,007,273	15 本住舎施設費	8,130,501	4 伝道助成費	2,550,497
4 大谷スカウト連合協議会 事 業 費	4,282,001	16 同朋会館運営管理費	4,245,109	5 國際室 費	4,018,711
3 研修道場運営管理費	1,339,284	17 準開教区開教費	11,466,004		

1 沖縄開教費	11,466,004	1 法 報 費	9,019,978	2 O.A.整備費	111,340,391	4 研修部補導給与	29,672,780
(7) 共済福祉費	274,107,473	2 个 シャーネット広報費	5,738,590	3 通信運送費	165,703,675	5 専門職員給与	28,218,575
1 第1種共済制度運用費	118,163,719	3 真宗護持費	38,776,417	4 租 稅 費	50,201,110	6 総務部教セレター	35,085,100
1 共 済 金	118,140,000	4 宗派別交渉費	15,652,273	5 機 務 費	4,054,947	7 研究職員給与	35,085,100
2 事 務 費	23,719	5 外 貨	262,853	6 備 品 費	15,982,010	8 教學研究所研究職員給与	15,855,020
2 福祉費	8,346,754	4 会議費	7,288,303	7 接 待 費	8,087,517	9 幼少幼年センター	11,628,585
1 住職50年記念費	4,053,124	1 教務所長会費	0	8 賄 費	3,669,205	10 教区青年会	7,452,160
2 寺院慶弔費	4,293,630	2 輪番会費	1,646,429	9 清掃衛生費	38,954,434	11 教区主事	7,452,160
3 総合相談室費	0	3 教区会議長会費	2,483,000	10 消 耗 費	95,956,868	12 教區福袋	29,901,785
3 災害見舞費	52,710,000	4 教区門徒長会費	1,914,800	11 修 事 費	16,545,579	13 専門職員給与	29,901,785
4 伝教見舞費	5,255,417	5 法衣制定審会費	0	12 修業法衣被服調製費	2,898,959	14 教區福袋	97,061,410
2 災害対策費	1,023,938	6 宗務職員会費	444,074	13 奨 励 費	11,600,060	15 教區福袋	192,606,203
3 教授資材蓄費	613,800	7 防 災 費	135,744,820	14 修業法衣被服調製費	201,833	16 現業職員給与	97,061,410
4 龍巣半島地震災害	26,119,552	8 防 災 費	30,000	15 修業法衣被服調製費	203,828,700	17 事業職員給与	4,034,000
5 伝教災害被災教区	13,500,000	9 防 災 費	135,744,820	16 修業法衣被服調製費	203,828,700	18 事業職員給与	4,034,000
6 災害見舞準備金繰入金	6,217,293	10 防 災 費	30,000	17 修業法衣被服調製費	203,828,700	19 事業職員給与	4,034,000
4 第2種共済特別会計	94,887,000	11 修 事 費	111,107,400	20 修業法衣被服調製費	203,828,700	20 事業職員給与	4,034,000
4 回 付		12 修業法衣被服調製費	125,000	21 修業法衣被服調製費	203,828,700	22 事業職員給与	4,034,000
1 第2種共済特別会計	13,920,000	13 修 事 費	135,744,820	23 修業法衣被服調製費	203,828,700	24 事業職員給与	4,034,000
2 共済賦課金回付金	80,967,000	14 修 事 費	135,744,820	25 修業法衣被服調製費	203,828,700	26 事業職員給与	4,034,000
(8) 宗務所費	1,458,559,508	15 修 事 費	135,926,063	27 修業法衣被服調製費	203,828,700	28 事業職員給与	4,034,000
1 門首室費	82,774,294	16 修 事 費	135,926,063	29 修業法衣被服調製費	203,828,700	30 事業職員給与	4,034,000
1 門首 費	46,036,600	17 修 事 費	170,000,000	31 修業法衣被服調製費	203,828,700	32 事業職員給与	4,034,000
2 門首修習費	1,662,694	18 修 事 費	243,913,431	33 修業法衣被服調製費	203,828,700	34 事業職員給与	4,034,000
3 鍵 代 費	30,994,800	19 修 事 費	132,183,531	35 修業法衣被服調製費	203,828,700	36 事業職員給与	4,034,000
4 内事關係費	4,080,200	20 修 事 費	111,729,900	37 修業法衣被服調製費	203,828,700	38 事業職員給与	4,034,000
2 宗制調査費	29,787,745	21 修 事 費	49,531,185	39 修業法衣被服調製費	203,828,700	40 事業職員給与	4,034,000
1 宗制調査費	9,259,485	22 修 事 費	49,531,185	41 修業法衣被服調製費	203,828,700	42 事業職員給与	4,034,000
2 法律相談費	20,528,260	23 修 事 費	512,340,582	43 修業法衣被服調製費	203,828,700	44 事業職員給与	4,034,000
3 法律相談外費	69,450,111	24 修 事 費	137,440	45 修業法衣被服調製費	203,828,700	46 事業職員給与	4,034,000
(3) 審問院費	14,931,179	25 修 事 費	8,477,446	47 修業法衣被服調製費	203,828,700	48 事業職員給与	4,034,000
1 給 与	12,180,000	26 修 事 費	6,332,649	49 修業法衣被服調製費	203,828,700	50 事業職員給与	4,034,000
2 審問室費	904,942	27 修 事 費	42,000,000	51 修業法衣被服調製費	203,828,700	52 事業職員給与	4,034,000
1 審問室費	1,136,353	28 修 事 費	3,768,377	53 修業法衣被服調製費	203,828,700	54 事業職員給与	4,034,000
1 監察室費	1,011,353	29 修 事 費	1 東日本大震災復興支援費 3,788,737	55 修業法衣被服調製費	203,828,700	56 事業職員給与	4,034,000
2 監察調査費	125,000	30 修 事 費	1 東日本大震災復興支援費 3,788,737	57 修業法衣被服調製費	203,828,700	58 事業職員給与	4,034,000
4 諸 費	709,884	31 修 事 費	1 真宗本廟大規模管理費 105,554,480	59 修業法衣被服調製費	203,828,700	60 事業職員給与	4,034,000
1 諸 費	27,877,540	32 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	61 修業法衣被服調製費	203,828,700	62 事業職員給与	4,034,000
(4) 会計監査院費	25,777,660	33 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	63 修業法衣被服調製費	203,828,700	64 事業職員給与	4,034,000
1 給 与	2,099,880	64 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	65 修業法衣被服調製費	203,828,700	66 事業職員給与	4,034,000
2 監査運営費	2,860,850	65 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	66 修業法衣被服調製費	203,828,700	67 事業職員給与	4,034,000
1 第2子備費	2,860,850	66 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	67 修業法衣被服調製費	203,828,700	68 事業職員給与	4,034,000
(5) 予 備 費	2,860,850	68 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	69 修業法衣被服調製費	203,828,700	70 事業職員給与	4,034,000
1 給 与	25,777,660	70 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	71 修業法衣被服調製費	203,828,700	72 事業職員給与	4,034,000
1 第1子備費	2,099,880	71 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	72 修業法衣被服調製費	203,828,700	73 事業職員給与	4,034,000
2 監査運営費	2,860,850	72 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	73 修業法衣被服調製費	203,828,700	74 事業職員給与	4,034,000
1 第2子備費	2,860,850	73 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	74 修業法衣被服調製費	203,828,700	75 事業職員給与	4,034,000
合 計	7,894,788,568	74 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	75 修業法衣被服調製費	203,828,700	76 事業職員給与	4,034,000
2 活 動 費	34,370,000	76 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	76 修業法衣被服調製費	203,828,700	77 事業職員給与	4,034,000
(6) 球 賽 費	4,053,124	77 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	77 修業法衣被服調製費	203,828,700	78 事業職員給与	4,034,000
1 給 与	25,777,660	78 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	78 修業法衣被服調製費	203,828,700	79 事業職員給与	4,034,000
1 第1子備費	2,099,880	79 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	79 修業法衣被服調製費	203,828,700	80 事業職員給与	4,034,000
2 監査運営費	2,860,850	80 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	80 修業法衣被服調製費	203,828,700	81 事業職員給与	4,034,000
1 第2子備費	2,860,850	81 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	81 修業法衣被服調製費	203,828,700	82 事業職員給与	4,034,000
(7) 共済福祉費	274,107,473	82 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	82 修業法衣被服調製費	203,828,700	83 事業職員給与	4,034,000
1 第1種共済制度運用費	118,163,719	83 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	83 修業法衣被服調製費	203,828,700	84 事業職員給与	4,034,000
1 共 済 金	118,140,000	84 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	84 修業法衣被服調製費	203,828,700	85 事業職員給与	4,034,000
2 事 務 費	23,719	85 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	85 修業法衣被服調製費	203,828,700	86 事業職員給与	4,034,000
2 福祉費	8,346,754	86 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	86 修業法衣被服調製費	203,828,700	87 事業職員給与	4,034,000
1 住職50年記念費	4,053,124	87 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	87 修業法衣被服調製費	203,828,700	88 事業職員給与	4,034,000
2 寺院慶弔費	4,293,630	88 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	88 修業法衣被服調製費	203,828,700	89 事業職員給与	4,034,000
3 総合相談室費	0	89 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	89 修業法衣被服調製費	203,828,700	90 事業職員給与	4,034,000
3 災害見舞費	52,710,000	90 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	90 修業法衣被服調製費	203,828,700	91 事業職員給与	4,034,000
4 伝教見舞費	5,255,417	91 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	91 修業法衣被服調製費	203,828,700	92 事業職員給与	4,034,000
5 特別教化助成	13,500,000	92 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	92 修業法衣被服調製費	203,828,700	93 事業職員給与	4,034,000
6 宗教史記念費	6,217,293	93 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	93 修業法衣被服調製費	203,828,700	94 事業職員給与	4,034,000
7 教区会議長会費	0	94 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	94 修業法衣被服調製費	203,828,700	95 事業職員給与	4,034,000
8 教区門徒長会費	0	95 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	95 修業法衣被服調製費	203,828,700	96 事業職員給与	4,034,000
9 教区史記念費	0	96 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	96 修業法衣被服調製費	203,828,700	97 事業職員給与	4,034,000
10 宗務職員会費	0	97 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	97 修業法衣被服調製費	203,828,700	98 事業職員給与	4,034,000
11 教区史記念費	0	98 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	98 修業法衣被服調製費	203,828,700	99 事業職員給与	4,034,000
12 活動費	0	99 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	99 修業法衣被服調製費	203,828,700	100 事業職員給与	4,034,000
13 活動費	0	100 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	100 修業法衣被服調製費	203,828,700	101 事業職員給与	4,034,000
14 活動費	0	101 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	101 修業法衣被服調製費	203,828,700	102 事業職員給与	4,034,000
15 活動費	0	102 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	102 修業法衣被服調製費	203,828,700	103 事業職員給与	4,034,000
16 活動費	0	103 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	103 修業法衣被服調製費	203,828,700	104 事業職員給与	4,034,000
17 活動費	0	104 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	104 修業法衣被服調製費	203,828,700	105 事業職員給与	4,034,000
18 活動費	0	105 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	105 修業法衣被服調製費	203,828,700	106 事業職員給与	4,034,000
19 活動費	0	106 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	106 修業法衣被服調製費	203,828,700	107 事業職員給与	4,034,000
20 活動費	0	107 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	107 修業法衣被服調製費	203,828,700	108 事業職員給与	4,034,000
21 活動費	0	108 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	108 修業法衣被服調製費	203,828,700	109 事業職員給与	4,034,000
22 活動費	0	109 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	109 修業法衣被服調製費	203,828,700	110 事業職員給与	4,034,000
23 活動費	0	110 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	110 修業法衣被服調製費	203,828,700	111 事業職員給与	4,034,000
24 活動費	0	111 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	111 修業法衣被服調製費	203,828,700	112 事業職員給与	4,034,000
25 活動費	0	112 修 事 費	1 涉成園保育整備事業 42,011,916	112 修業法衣被服調製費	203,828,700	113 事業職員給与	4,034,000
26 活動費	0	113					

2026年(令和8年)3月

(1) 出版物買入	354,761,396	2. 諸手当費	2,769,454	(2) 慰志金	21,666,646	(3) 基地管理費	27,677,661
(2) 東本願寺出版特別会計運営費	46,522,300	3. 社会保険費	9,988,392	1. 慰志金	21,666,646	1. 営繕費	2,553,815
1 東本願寺出版特別会計運営費	46,522,300	4. 諸費	60,195,124	1. 設備費	6,237,000	1. 営繕費	2,553,815
1 東本願寺出版特別会計運営費	46,522,300	1. 諸費	22,793,429	2. 諸費	1,791,646	2. 管理費	25,123,846
(3) 広告料収入	11,703,818	2. 事務諸費	22,793,429	1. 事務諸費	1,412,923	1. 墓地清掃費	9,055,300
1 広告料収入	11,703,818	3. 供物料	21,380,506	2. 供物料	21,380,506	2. 防災費	10,547,890
(4) 雑収入	9,211,572	4. 供物料	37,401,695	3. 供物料	16,922,550	3. 墓販費	5,520,656
1 雑収入	9,211,572	5. 運送費	16,922,550	4. 運送費	16,922,550	4. 給与	23,468,166
1 雑収入	9,211,572	6. 1発送費	37,401,695	1. 1発送費	16,922,550	1. 給与	23,468,166
合計	422,199,086	7. 200,000円	20,000,000	2. 200,000円	10,292,412	2. 給与	18,656,765
(5) 備考		8. 1一般会計回付金	20,000,000	3. 1一般会計回付金	10,292,412	3. 給与	1,691,916
(6) 予備費	0	9. 1予備費	0	4. 1予備費	10,292,412	4. 給与	3,119,485
1 予備費	0	10. 1繩越金	0	5. 1繩越金	6,318,581	5. 墓地整備費	22,632,813
合計	364,970,548	11. 1繩越金	6,318,581	6. 1繩越金	22,632,813	1. 墓地整備費	22,632,813
(支出額)		12. 1繩越金	133,557,189	7. 1繩越金	133,557,189	2. 墓地整備準備金	5,300,000
(支出額)		13. 1繩越金	5,300,000	8. 1繩越金	5,300,000	3. 墓地整備準備金	5,300,000
(支出額)		9. 1繩越金	0	10. 1繩越金	0	4. 1繩越金	0
(支出額)		11. 1繩越金	11. 1繩越金	12. 1繩越金	12. 1繩越金	5. 1繩越金	5. 1繩越金
(支出額)		13. 1繩越金	13. 1繩越金	14. 1繩越金	14. 1繩越金	15. 1繩越金	15. 1繩越金
(支出額)		16. 1繩越金	16. 1繩越金	17. 1繩越金	17. 1繩越金	18. 1繩越金	18. 1繩越金
(支出額)		19. 1繩越金	19. 1繩越金	20. 1繩越金	20. 1繩越金	21. 1繩越金	21. 1繩越金
(支出額)		22. 1繩越金	22. 1繩越金	23. 1繩越金	23. 1繩越金	24. 1繩越金	24. 1繩越金
(支出額)		25. 1繩越金	25. 1繩越金	26. 1繩越金	26. 1繩越金	27. 1繩越金	27. 1繩越金
(支出額)		28. 1繩越金	28. 1繩越金	29. 1繩越金	29. 1繩越金	30. 1繩越金	30. 1繩越金
(支出額)		31. 1繩越金	31. 1繩越金	32. 1繩越金	32. 1繩越金	33. 1繩越金	33. 1繩越金
(支出額)		34. 1繩越金	34. 1繩越金	35. 1繩越金	35. 1繩越金	36. 1繩越金	36. 1繩越金
(支出額)		37. 1繩越金	37. 1繩越金	38. 1繩越金	38. 1繩越金	39. 1繩越金	39. 1繩越金
(支出額)		40. 1繩越金	40. 1繩越金	41. 1繩越金	41. 1繩越金	42. 1繩越金	42. 1繩越金
(支出額)		43. 1繩越金	43. 1繩越金	44. 1繩越金	44. 1繩越金	45. 1繩越金	45. 1繩越金
(支出額)		46. 1繩越金	46. 1繩越金	47. 1繩越金	47. 1繩越金	48. 1繩越金	48. 1繩越金
(支出額)		49. 1繩越金	49. 1繩越金	50. 1繩越金	50. 1繩越金	51. 1繩越金	51. 1繩越金
(支出額)		52. 1繩越金	52. 1繩越金	53. 1繩越金	53. 1繩越金	54. 1繩越金	54. 1繩越金
(支出額)		55. 1繩越金	55. 1繩越金	56. 1繩越金	56. 1繩越金	57. 1繩越金	57. 1繩越金
(支出額)		58. 1繩越金	58. 1繩越金	59. 1繩越金	59. 1繩越金	60. 1繩越金	60. 1繩越金
(支出額)		61. 1繩越金	61. 1繩越金	62. 1繩越金	62. 1繩越金	63. 1繩越金	63. 1繩越金
(支出額)		64. 1繩越金	64. 1繩越金	65. 1繩越金	65. 1繩越金	66. 1繩越金	66. 1繩越金
(支出額)		67. 1繩越金	67. 1繩越金	68. 1繩越金	68. 1繩越金	69. 1繩越金	69. 1繩越金
(支出額)		70. 1繩越金	70. 1繩越金	71. 1繩越金	71. 1繩越金	72. 1繩越金	72. 1繩越金
(支出額)		73. 1繩越金	73. 1繩越金	74. 1繩越金	74. 1繩越金	75. 1繩越金	75. 1繩越金
(支出額)		76. 1繩越金	76. 1繩越金	77. 1繩越金	77. 1繩越金	78. 1繩越金	78. 1繩越金
(支出額)		79. 1繩越金	79. 1繩越金	80. 1繩越金	80. 1繩越金	81. 1繩越金	81. 1繩越金
(支出額)		82. 1繩越金	82. 1繩越金	83. 1繩越金	83. 1繩越金	84. 1繩越金	84. 1繩越金
(支出額)		85. 1繩越金	85. 1繩越金	86. 1繩越金	86. 1繩越金	87. 1繩越金	87. 1繩越金
(支出額)		88. 1繩越金	88. 1繩越金	89. 1繩越金	89. 1繩越金	90. 1繩越金	90. 1繩越金
(支出額)		91. 1繩越金	91. 1繩越金	92. 1繩越金	92. 1繩越金	93. 1繩越金	93. 1繩越金
(支出額)		94. 1繩越金	94. 1繩越金	95. 1繩越金	95. 1繩越金	96. 1繩越金	96. 1繩越金
(支出額)		97. 1繩越金	97. 1繩越金	98. 1繩越金	98. 1繩越金	99. 1繩越金	99. 1繩越金
(支出額)		100. 1繩越金	100. 1繩越金	101. 1繩越金	101. 1繩越金	102. 1繩越金	102. 1繩越金
(支出額)		103. 1繩越金	103. 1繩越金	104. 1繩越金	104. 1繩越金	105. 1繩越金	105. 1繩越金
(支出額)		106. 1繩越金	106. 1繩越金	107. 1繩越金	107. 1繩越金	108. 1繩越金	108. 1繩越金
(支出額)		109. 1繩越金	109. 1繩越金	110. 1繩越金	110. 1繩越金	111. 1繩越金	111. 1繩越金
(支出額)		112. 1繩越金	112. 1繩越金	113. 1繩越金	113. 1繩越金	114. 1繩越金	114. 1繩越金
(支出額)		115. 1繩越金	115. 1繩越金	116. 1繩越金	116. 1繩越金	117. 1繩越金	117. 1繩越金
(支出額)		118. 1繩越金	118. 1繩越金	119. 1繩越金	119. 1繩越金	120. 1繩越金	120. 1繩越金
(支出額)		121. 1繩越金	121. 1繩越金	122. 1繩越金	122. 1繩越金	123. 1繩越金	123. 1繩越金
(支出額)		124. 1繩越金	124. 1繩越金	125. 1繩越金	125. 1繩越金	126. 1繩越金	126. 1繩越金
(支出額)		127. 1繩越金	127. 1繩越金	128. 1繩越金	128. 1繩越金	129. 1繩越金	129. 1繩越金
(支出額)		130. 1繩越金	130. 1繩越金	131. 1繩越金	131. 1繩越金	132. 1繩越金	132. 1繩越金
(支出額)		133. 1繩越金	133. 1繩越金	134. 1繩越金	134. 1繩越金	135. 1繩越金	135. 1繩越金
(支出額)		136. 1繩越金	136. 1繩越金	137. 1繩越金	137. 1繩越金	138. 1繩越金	138. 1繩越金
(支出額)		139. 1繩越金	139. 1繩越金	140. 1繩越金	140. 1繩越金	141. 1繩越金	141. 1繩越金
(支出額)		142. 1繩越金	142. 1繩越金	143. 1繩越金	143. 1繩越金	144. 1繩越金	144. 1繩越金
(支出額)		145. 1繩越金	145. 1繩越金	146. 1繩越金	146. 1繩越金	147. 1繩越金	147. 1繩越金
(支出額)		148. 1繩越金	148. 1繩越金	149. 1繩越金	149. 1繩越金	150. 1繩越金	150. 1繩越金
(支出額)		151. 1繩越金	151. 1繩越金	152. 1繩越金	152. 1繩越金	153. 1繩越金	153. 1繩越金
(支出額)		154. 1繩越金	154. 1繩越金	155. 1繩越金	155. 1繩越金	156. 1繩越金	156. 1繩越金
(支出額)		157. 1繩越金	157. 1繩越金	158. 1繩越金	158. 1繩越金	159. 1繩越金	159. 1繩越金
(支出額)		160. 1繩越金	160. 1繩越金	161. 1繩越金	161. 1繩越金	162. 1繩越金	162. 1繩越金
(支出額)		163. 1繩越金	163. 1繩越金	164. 1繩越金	164. 1繩越金	165. 1繩越金	165. 1繩越金
(支出額)		166. 1繩越金	166. 1繩越金	167. 1繩越金	167. 1繩越金	168. 1繩越金	168. 1繩越金
(支出額)		169. 1繩越金	169. 1繩越金	170. 1繩越金	170. 1繩越金	171. 1繩越金	171. 1繩越金
(支出額)		172. 1繩越金	172. 1繩越金	173. 1繩越金	173. 1繩越金	174. 1繩越金	174. 1繩越金
(支出額)		175. 1繩越金	175. 1繩越金	176. 1繩越金	176. 1繩越金	177. 1繩越金	177. 1繩越金
(支出額)		178. 1繩越金	178. 1繩越金	179. 1繩越金	179. 1繩越金	180. 1繩越金	180. 1繩越金
(支出額)		181. 1繩越金	181. 1繩越金	182. 1繩越金	182. 1繩越金	183. 1繩越金	183. 1繩越金
(支出額)		184. 1繩越金	184. 1繩越金	185. 1繩越金	185. 1繩越金	186. 1繩越金	186. 1繩越金
(支出額)		187. 1繩越金	187. 1繩越金	188. 1繩越金	188. 1繩越金	189. 1繩越金	189. 1繩越金
(支出額)		190. 1繩越金	190. 1繩越金	191. 1繩越金	191. 1繩越金	192. 1繩越金	192. 1繩越金
(支出額)		193. 1繩越金	193. 1繩越金	194. 1繩越金	194. 1繩越金	195. 1繩越金	195. 1繩越金
(支出額)		196. 1繩越金	196. 1繩越金	197. 1繩越金	197. 1繩越金	198. 1繩越金	198. 1繩越金
(支出額)		199. 1繩越金	199. 1繩越金	200. 1繩越金	200. 1繩越金	201. 1繩越金	201. 1繩越金
(支出額)		202. 1繩越金	202. 1繩越金	203. 1繩越金	203. 1繩越金	204. 1繩越金	204. 1繩越金
(支出額)		205. 1繩越金	205. 1繩越金	206. 1繩越金	206. 1繩越金	207. 1繩越金	207. 1繩越金
(支出額)		208. 1繩越金	208. 1繩越金	209. 1繩越金	209. 1繩越金	210. 1繩越金	210. 1繩越金
(支出額)		211. 1繩越金	211. 1繩越金	212. 1繩越金	212. 1繩越金	213. 1繩越金	213. 1繩越金
(支出額)		214. 1繩越金	214. 1繩越金	215. 1繩越金	215. 1繩越金	216. 1繩越金	216. 1繩越金
(支出額)		217. 1繩越金	217. 1繩越金	218. 1繩越金	218. 1繩越金	219. 1繩越金	219. 1繩越金
(支出額)		220. 1繩越金	220. 1繩越金	221. 1繩越金	221. 1繩越金	222. 1繩越金	222. 1繩越金
(支出額)		223. 1繩越金	223. 1繩越金	224. 1繩越金	224. 1繩越金	225. 1繩越金	225. 1繩越金
(支出額)		226. 1繩越金	226. 1繩越金	227. 1繩越金	227. 1繩越金	228. 1繩越金	228. 1繩越金
(支出額)		229. 1繩越金	229. 1繩越金	230. 1繩越金	230. 1繩越金	231. 1繩越金	231. 1繩越金
(支出額)		232. 1繩越金	232. 1繩越金	233. 1繩越金	233. 1繩越金	234. 1繩越金	234. 1繩越金
(支出額)		235. 1繩越金	235. 1繩越金	236. 1繩越金	236. 1繩越金	237. 1繩越金	237. 1繩越金
(支出額)		238. 1繩越金	238. 1繩越金	239. 1繩越金	239. 1繩越金	240. 1繩越金	240. 1繩越金
(支出額)		241. 1繩越金	241. 1繩越金	242. 1繩越金	242. 1繩越金	243. 1繩越金	243. 1繩越金
(支出額)		244. 1繩越金	244. 1繩越金	245. 1繩越金	245. 1繩越金	246. 1繩越金	246. 1繩越金
(支出額)		247. 1繩越金	247. 1繩越金	248. 1繩越金	248. 1繩越金	249. 1繩越金	249. 1繩越金
(支出額)		250. 1繩越金	250. 1繩越金	251. 1繩越金	251. 1繩越金	252. 1繩越金	252. 1繩越金
(支出額)		253. 1繩越金	253. 1繩越金	254. 1繩越金	254. 1繩越金	255. 1繩越金	255. 1繩越金
(支出額)		256. 1繩越金	256. 1繩越金	257. 1繩越金	257. 1繩越金	258. 1繩越金	258. 1繩越金
(支出額)		259. 1繩越金	259. 1繩越金	260. 1繩越金	260. 1繩越金	261. 1繩越金	261. 1繩越金
(支出額)		262. 1繩越金	262. 1繩越金	263. 1繩越金	263. 1繩越金	264. 1繩越金	264. 1繩越金
(支出額)		265. 1繩越金	265. 1繩越金	266. 1繩越金	266. 1繩越金	267. 1繩越金	267. 1繩越金
(支出額)		268. 1繩越金					

# 身元調査は、しない！させない！ゆるさない！

## 「身元調査お断り・過去帳閲覧禁止運動」の再確認を！

### 解放運動推進本部

「身元調査お断り」プレート

身元調査は、しない！させない！ゆるさない！

## 身元調査お断り

真宗大谷派

(写真1)

一九八四年、同和推進本部(当時)から、各教務所を通じて「身元調査お断り」プレート(同和問題)にとりくむ宗教教團連帯議製作をお届けし、寺院・教会の門前や玄関など、良く目につく場所への掲示をお願いしました。二〇一三年七月には、宗派が新たに「身元調査お断り」プレート(写真1)を作成し、全寺院・教会に配付しました。

また、一九八八年、それまで過去帳閲覧禁止の帯封をお届けしていたのをステッカー(写真2)に替え、過去帳への貼付をお願いしました。寺院・教会の門前や玄関に「身元調査お断り」プレートが掲示されているか、また過去帳等に「閲覧禁止」ステッカーが貼付されているかを、あらためてご確認ください。

### 過去帳を利用した身元調査

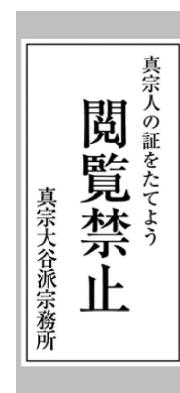
当派が身元調査お断り・過去帳閲覧禁止運動に取

### 過去帳の閲覧を求められる場合

過去帳に記載されている内容は、「ご門徒の個人情報であり、その漏えいは人権侵害となります。過去帳を直接開示せず、口頭で応えることも、相手に過去帳を閲覧させることと同じです。しかし、各寺院・教会に所属するご門徒が、自らの祖先を確認する場合は、住職・教会主管者が確認して、該当する内容のみを口頭で応えていたくようお願いします。さらには、各寺院・教会に対し、過去帳に記載の判別し難い文字の解説や、記載情報の整理・データ化を図る業者によって、過去帳を整備しているという営業が行われているとの事例が報告されています。過去帳を第三者に開示・閲覧させることは、住職・教会主管者個人の判断によるものではなく、宗務総長の許可が必要となります。

### 過去帳が名簿やリストに

近年、全く知らない会社(個人)からダイレクトメールや電話で、商品購入の勧誘があることを耳にしますが、さまざまな名簿やリストが当人の知らないところで売買されている現状があります。



(写真2)

### 身元調査でなければ良いのか

身元調査に利用されさえしなければ、第三者に過去帳を見せていいのではないかととらえてしまいますが、いずれの目的にも過去帳等の情報が利用されではありません。当然、差別記載が一切なくとも、また被差別部族のご門徒と関わらない寺院・教会の過去帳等であっても同じことです。

いかなる理由であれ、過去帳及び門徒名簿が安易に閲覧される状況は、「ご門徒のプライバシーが顧みられていないことになります。さまざまな事情により故郷を離している人々にとっては、自分の身元が漏洩する不安に常にさらされていることなのです。過去帳や門徒名簿の閲覧禁止は、厳重になされなければならず、データが記載されている場合においても、情報の漏えいにはくれぐれもご注意ください。

### 身元調査お断り・過去帳閲覧禁止の徹底

二〇〇五年、真宗大谷派と関係寺院協議会が資料として、税務調査員が自身の「職務上の守秘義務」を理由に、過去帳の閲覧を求める場合がありますが、宗教的意義を持つ過去帳を税務調査等に利用することは許されません。税務調査には収支計算書等の会計に関する備付帳簿を整備して応えるべきです。

身元調査お断り・過去帳閲覧禁止の取り組みが十分でないことを示しています。

この調査結果を踏まえ、本運動の取り組みをさらに進める必要があります。運動の趣旨をお汲み取りいただき、あらためて身元調査お断り・過去帳閲覧禁止の徹底をお願いします。

【お問い合わせ先】

TEL: 075-371-9247  
FAX: 075-371-6171

宗教法人法第八十四条规定には、国及び地方公共団体の機関が、宗教法人の調査をする場合、「信教の自由を妨げることがないように特に留意しなければならない」とあります。また、宗教者が職務上知りえの徴収又は10万円以下の罰金に処されます。

身元調査お断り・過去帳閲覧禁止運動の取り組みが十分でないことを示しています。

この調査結果を踏まえ、本運動の取り組みをさらに進める必要があります。運動の趣旨をお汲み取りいただき、あらためて身元調査お断り・過去帳閲覧禁止の徹底をお願いします。

り組むようになつたのは、難波別院輪番差別事件を契機とした部落解放同盟による一九七一年六月の第六回糾弾会において、宗派内三寺院が興信所に過去帳を閲覧させたという指摘が機縁です。同年十二月の第八回糾弾会では、さらに各寺院・教会における過去帳の取り扱いについて、厳しく問われました。

一九六八年に戸籍が全面閲覧禁止になつてから、興信所や探偵社による問い合わせという手段で、過去帳が身元調査に利用され、結婚差別や就職差別による深刻な問題を引き起こしてきました。被差別部族の若い人々の前途が無残に断たれたり、時には、尊い人命が奪われるという事件が起きていました。

過去帳に記載されることは、それ自体が、門徒や兄弟子たる名前が記された法名帳です。したがって、過去帳に記載される事項は、それ自体が、門徒、寺院・教会・宗派にとって大切な情報です。宗教の意義以外の目的に決して利用されはなりません。

そこで、過去帳には、法名・住所・俗名・帰敬式受式年月日・死亡年月日・内容以外は記載すべきではありません。過去帳にいかる差別もあつてはならず、差別記載を許さない過去帳を今後も作つていかなければなりません。

### 過去帳の意義

過去帳は、有縁の人が亡き人を縁に如来のみ教えに値遇されたため、寺院・教会に所属するご門徒の兄弟子たる名前が記された法名帳です。したがって、過去帳に記載される事項は、それ自体が、門徒、寺院・教会・宗派にとって大切な情報です。宗教

の意義以外の目的に決して利用されはなりません。

寺院・教会・宗派にとって大切な情報です。宗教の意義以外の目的に決して利用されはなりません。

五十年も前に手塚治虫という方が描かれた「鉄腕アトム」という漫画があります。一人の子どもが亡くなり、その子どもの代わりに作られたロボットがアトムという名前で育てられていきます。アトムは人間の子どもと一緒に学校に行くのだけれど、どう頑張っても人間とは違うのです。勉強も運動も人間よりよくでき、すごく優秀だけど人間にはなれないのです。それで、アトムのことをしつかり見てくれている博士に「僕に人間の心を与えてください」とお願いして、その心を与えてもら

人間の心を持つことで怖がる気持ちが生まれてくると戦えなくなるのです。だから戦争の時には、その怖がる気持ちをなくさないといけません。でも、その気持ちをなくすことには、人間であることをなくすのです。兵隊さんたちはそうして訓練され、人を殺せるように変えられていきます。

アトムは、今の私たちそのものの姿だと思います。でも、人間に戻つて弱い心が出てきても、美しいものが美しいとわかり、怖いことは怖いです。

人間になれない自分はどう生きたらいいのかと悩みます。アトムの苦しむことはアトムは人間の心を作つてもらつたけど、その心を人間は作つてもわざなくとも最初から持つていて、その心はどんなに壊そうとしても壊すことはできません。怖い気持ちになるのは、人間の持つている大事な気持ちです。そういう怖い気持ちを忘れないでください。そういうふうな苦しみと一緒にやかなと思いま

そのことによって自分が生きてきたのだと受け止めることができるようになります。そして、これから出会うことが辛いのではなくて、大切な仕事に変わります。これが希望です。何かいいことがあるのが希望ではありません。これから起っこつてくることに對して、それを引き受けて人生の仕事にできるのが希望です。そうなると、どんな時にも希望は生まれてきます。

その希望によつて未来を切り開いていくください。

## 児童教化のページ

## シリーズ 真宗大谷派における児童教化 —子どもたちとともに、今までそしてこれからも—

- 一、私たちは、仏の子どもになります。
  - 一、私たちは、正しいおしえをききます。
  - 一、私たちは、みんな仲よくいたします。

大谷派兒童教化連盟

あんまりしんといことが結構くと泣くのを忘れてしまいます。でも、話をして自分がこれまで生きてて苦しめたのだとということを知ると、涙が出て泣き始めます。このように「泣く」ということができるのは、私たち自分が自分というものは違う「いのち」を生きているからです。泣くのはそうやって自分の「いのち」と話し始めたということだから、大切なことです。だから泣き始めるとみんなすごく気持ちが楽になりますだから、しんどい時は泣けばいいのだけど、泣かないで我慢していると泣けなくなるのです。

赤ちゃんは初めて笑うようになると誰もが、につこりと幸せそうに笑います。不思議ですね、それからしばらくすると楽しそうに笑います。でも、笑うことも大人になつていくと忘れてしまいます。赤ちゃんのような幸せな笑いをしている人は、ほとんどいません。

そして、悲しい時でも泣かなくなつてきます。悔しくて泣く人はいません。でも悲しい涙がちやんと出なくなるんです。それは人間の感情がどんどん人間の感情じやなくなつてているからだと思います。そうすると、大人になるのが嫌になります。大人になるのは、我慢してやまないでいるのではなくなることだと思います。でも本当の大人はよく笑い、よく笑っているのではないかと思います。

亡くなつた時に、涙が出て止まらない  
かつたことがあります。どこにこんなに涙があつたんだろと思ったことが  
あります。自分の中から出てく  
るといつても、自分が悲しいと思つて泣くんじゃないのです。涙が自分  
の底から湧いてくるのです。

同じようにひとりでに笑つてゐる時があります。おかしくて笑うよう  
な笑い方ではありません。その人の  
笑顔を見たら周りの人も楽しくなる  
のです。赤ちゃんが笑うと周りの人  
みんなが笑います。赤ちゃんの笑顔  
を見ると、なんだか嬉しくなつて幸  
せを感じるからです。みんなも赤ち  
やんだった時、そんな笑いをしてき  
たのです。それを思い出さないとい  
けません。決して赤ん坊だけの特権  
ではありません。大人になつてその

はなし（要旨）を掲載します。

人に出会うことは大切です。そして泣きます。子どもの時にそういう大人が大人になった時に、そういうことを忘れないことが大切です。



**Be Real 寄りそう知性 大谷大学**

## 2026年度 科目等履修生・聴講生 募集!!

科目等履修生制度・聴講生制度とは、本学学生とともに大学院・大学の正規授業を受講できる制度です。

**科目等履修生制度 |**

正規の授業を履修し、定期試験等に合格することで、大学の単位として認められます。

こんな方におすすめ!

- ・学びたい
- ・資格が欲しい
- ・学位をとりたい

※対象者は基礎資格を有する者に限られます。

**聴講生制度 |**

学部・大学院の授業を履修することができます。単位認定のない制度ですので、試験を受ける必要がなく、関心のある分野の教養を深めたい方に適しています。

こんな方におすすめ!

・学びたい 教養を深めたい

**出願期間 :** 2026年3月23日(月)~ 3月27日(金)  
上記期間中に2026年度の授業科目名・時間割等を公表します。

**選考方法 :** 書類選考  
**選考料 :** 10,000円  
**合格発表 :** 2026年4月3日(金)  
**登録料 :** 科目等履修生[15,000円] 聴講生[10,000円]  
**履修・聴講料 :** 科目等履修生 履修料[15,000円/単位] ※実習該当者は諸経費別途納入  
聴講生 聴講料[15,000円/科目(半期)]  
\* 履修・聴講可能科目の制限があります

申し込み・問い合わせ先  
《教務課》TEL: 075-411-8117 (直通) 各制度の詳細はHPでご確認ください ▶ 

**2026 3/22(日) オープンキャンパス開催!**

大谷大学のRealな学びを体験しよう!  
保護者の方だけの参加も大歓迎です!

**大学紹介** **学部別学び紹介** **キャンパスツアー**

**PICK UP!**

**小論文型入試セミナー**  
小論文の書き方の基礎を知ろう! 総合型、公募等の小論文型入試を考えている受験生は、ぜひご参加ください!

603-8143京都市北区小山上総町 入学センター  大谷大学 

TEL:075-411-8114 FAX: 075-411-8160  
E-mail:nyushi-c@sec.otani.ac.jp

大学HPはごちらからご覧になれます ▶ 

— 真 宗 —

**念珠 かけた帰命の姿 尊かり**

東本願寺前 販製販売

整店は真宗正式念珠を代々伝承製作の老舗

結御法御 婚披要儀 祝露記式 用用念用

〒600-8505 京都市下京区下珠数屋町通鳥丸東入  
電話○七五三七一三五六番  
FAX○七五三五二一三三六番

内仏打敷、中啓  
其経散  
本華打敷  
其他仏様用  
百貨具香  
本華打敷  
百貨具香

**北川与三兵衛商店**

●お念仏一仏のよび声  
市野光生(東京教区千葉組道誠寺住職)  
●亡き友に学ぶ  
砂山信一(能登教区第十組光行寺衆徒)

新書変形判/15頁 定価: 77円(税込)  
当派の寺院・教會からのご注文は2割引となります。

**東本願寺出版**  
TEL:075-371-9189 FAX:075-371-9211

詳しい書籍情報・試し読みは  
東本願寺出版 

想いを匠技でかたちにする

愛知県 長泉寺様  
本堂屋根改修工事(チタンカナメ段付本瓦葺き)

**カナメの社寺建築**

**株式会社カナメ**  
社寺新築・改修工事  
チタン屋根 / 地震台風対策  
太陽光発電など

本社  
栃木県宇都宮市平出工業団地38-52  
TEL.028-663-6300  
名古屋支店  
TEL.0586-71-2882  
岡山支店  
TEL.086-245-2541

 GOOD DESIGN  
カナメチタン段付本瓦葺き

 SUSTAINABLE GOALS  
カナメチタン段付本瓦葺き

2025年度第6回後期教師研修練習会	新任同朋会館教導委任仕研修会	研修会議名	2020年2月25年	2020年2月25年	2020年2月25年	2020年2月25年
計3团体	計2团体	5名	▼諸研修(26・1月)	▼縁(26・1月)	▼眞宗本廟奉仕(26・1月)	▲
126名	113名	79人	担当部	担当部	担当部	▲
113名	24名	22名	期間	1名	1名	▲
30名	23名	16名				

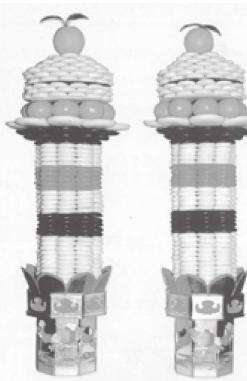
  

声明作法お稽古奉仕団	山陽四国	京都	大垣	小松大聖寺	新潟	東京	教区
奉四國大師	第6	第1	茨城	1			組
奉四國大師	共学研修院宿泊研修	門徒会	農家	本山出向	推進員養成講座後期研修	講座後期研修	
奉四國大師	共学研修院宿泊研修	奉仕団	奉仕団	奉仕団	奉仕団	奉仕団	
研修部	田中将登	永井貴宗	高橋賢	西山次一	戸岩松知也	戸岩松知也	引率者名
計7团体	7	8	12	18	10	11	109人
175名	11	27	11	22	23	28	1期間

眞宗本廟奉仕・縁・諸研修報告	研修部
眞宗本廟奉仕(26・1月)	▲

### 新案 須弥盛 (オリジナル商品)



新案須弥盛の特徴

「新案須弥盛」は、お華東を須弥型や杉盛に盛るための仏具です。「新案須弥盛」は芯棒を中心に食品サンプルと同じ素材で出来た餅板を重ねて出来ていますので、間にお餅を挟んだりしても違和感がありません。どこの部分までを仏具として使用されても、そのすべての使い方に対応出来るように設計されております。

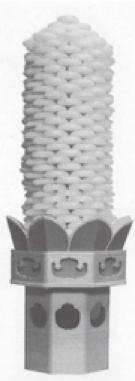
新案須弥盛の詳細は「京仏具犬塚ホームページ」でどうぞ

御読みの京仏具を真心こめてつくる店 京仏具犬塚

TEL: 052-411-1247 FAX: 052-411-4124

御連絡はフリーダイヤル 0120-20-6553 でどうぞ

杉盛に簡単に組替えられます



# 同朋大学

## ~共なるいのちを生きる~

### 2026年度 入学者選抜試験日程

<文学部・社会福祉学部>

選抜試験	出願期間	試験日	合格発表
<b>一般選抜3期</b>	2月9日(月)～3月10日(火) [消印有効] (窓口受付:3月11日(水) 10:00～16:00)	3月14日(土)	3月17日(火)

<別科 仏教専修>

選抜試験	出願期間	試験日	合格発表
<b>別科選抜2期</b>	2月9日(月)～3月4日(水) [消印有効] (窓口受付:3月5日(木) 10:00～16:00)	3月14日(土)	3月17日(火)

<大学院 人間学研究科 仏教人間学専攻>

選抜試験	出願期間	試験日	合格発表
〈博士前期課程〉 <b>大学院選抜3期</b> 【仏教文化分野】[人間福祉分野] 【臨床心理分野】	2月20日(金)～3月4日(水) [消印有効] (窓口受付:3月5日(木) 10:00～16:00)	3月14日(土)	3月17日(火)
〈博士後期課程〉 <b>大学院選抜2期</b> 【仏教文化分野】[臨床心理分野]			

※仏教文化分野、人間福祉分野のみ。入試状況により臨床心理分野も3期を実施する場合があります。  
※上記以外の試験制度もあります。詳しくは同朋大学Webサイトをご覧ください。

2026 OPEN CAMPUS ▶▶ 3/21(土)

時間:10:00～15:00(開場9:40) 予約制

内容:模擬授業、個別相談、キャンパスツアー、各種体験コーナーなど※

※内容は変更となる場合があります。詳細は大学HPをご確認ください。



### ◆知文会館 2026年度講座(前期)◆

#### 眞宗講座〈歎異抄〉

■日時:毎月29日 ■時間:10:00～12:00／13:00～15:00(午前・午後で通し) ■会費:無料

開催月	講題	講師名
2026年4月(水)	序章	市野 智行 准教授
5月(金)	第1章	安藤 弥 教授
6月(月)	第2章	松山 大 講師

最新情報は大学HPにてご確認ください。

お問合せ:文学部研究室(TEL) 052-411-1426

同朋大学

TEL: 052-411-1247  
FAX: 052-411-4124  
E-MAIL: nyushi@doho.ac.jp  
WEB: https://www.doho.ac.jp/

■文学部 仏教学科／人文学科	■大学院 人間学研究科 仏教人間学専攻 仏教文化分野／人間福祉分野／臨床心理分野
■社会福祉学部 社会福祉学科 心理学専攻／社会福祉専攻／子ども学専攻	■別科 仏教専修

**金沢真宗学院生募集要項**

**（目的）** 現代社会は、われわれ人間のあくなき欲望により、さまざまな問題を露呈しております。それらの問題の根には、いのちを自分のものとして了解するという、現代人の間が横たわっています。宗門の課題は、親鸞聖人の教えによって、その間が照らし出され、懶と報恩のころ、すなわち南無阿弥陀仏なるいのちを取りもどし、如来の本願の教えを生きる人間を生み出すことになります。

本学院は、このよな課題を背負って次代を生きるとする真宗大谷派教師の養成を目的としております。それは無量寿なるいのちに目覚め、無量寿なるいのちに生きんとする「求道の人」を生み出すことになります。

**（修業年限）** 3年間

**（授業時間）** 月平均10日間 18時～20時

**（出願資格）** 土曜日・日曜日・祝日は原則として休講

**（出願手続）** 本校生卒業またはこれと同等以上の学力を有すると認められる者

**（出願期間）** 3年間

**（入学考査）** 土曜日・日曜日・祝日は原則として休講

**（合格発表）** 後日、本人へ直接通知します。

**（面接日）** 2026年4月9日（木）

**（面接場所）** 後日、本人へ直接通知します。

**（お問い合わせ・資料請求先）** 真宗大谷派金沢教務所内 金沢真宗学院事務所

TEL 076-265-5191 FAX 076-265-5192 E-mail kanzawa@higashihonganji.or.jp

〒920-0864 石川県金沢市安江町15番52号

**名古屋真宗学院生募集要項**

**（目的）** 親鸞聖人が開顯された浄土真宗の教えに基づき、仏祖宗敬の念をもつて教法を聞思し、儀式執行の行儀を修得して、本派の教師たるにふさわしい人材を養成することを目的とする。

**（履修期間）** 3年間

**（開院期間）** 入学式・特別講義 2026年5月7日（木）

**（授業時間）** 前期 2026年5月8日（金）～6月25日（木）7週35日間

後期 2026年10月5日（月）～26日（月）3週15日間

※ただし、7月4日（土）～5日（日）～9月26日（土）～27日（日）に一泊研修会を実施の予定。

**（出願期間）** 3年間

**（入学試験）** 2026年3月2日（月）～3月31日（火）

**（出願手続）** 2026年3月2日（月）～3月13日（金）

**（出願期間）** 2026年3月2日（月）～3月13日（金）

**（入学試験）** 2026年3月24日（火）

**（出願手続）** 2026年3月24日（火）

**（入学料金）** 入学金5万円、研修費4万円／年、授業料1年生12万円のみ／年

**（お問い合わせ・資料請求先）** 真宗大谷派名古屋教務所内 名古屋真宗学院事務局

TEL 052-321-5845 FAX 052-331-2468 E-mail negoya@higashihonganji.or.jp

〒460-0016 愛知県名古屋市中区橘2丁目8番55号

月刊 どうぼう

# 同朋

佛教がみちびく、あらたな人生

まずは、お寺で1冊ご購入ください！  
◇ご門徒へのプレゼント、法要・行事の記念品としてもご利用ください。

「同朋」は生活の視点から、浄土真宗に親しむための月刊誌です

**3月号特集 服を着る——どんな世界を身にまとう？**

**（インタビュー）** 風変わりで新しい、連帯のモチーフをつくっていく。  
super-KIKI（アーティスト）  
まとうことは、その人すべてを包み込むこと。  
石垣昭子（染織家）  
この一着に、どれだけの綿花が必要なのか。  
eri（デザイナー・アクティビスト）

**（寄稿）** 戦争と衣服—国民服を中心に  
チマ・チョゴリと裁判  
攻撃するから強い、じゃなくて  
クローゼットを焼く覚悟  
親鸞はどんな「衣」を着たのか  
朝日真（文化服装学院専任教授）  
李信思（フリーライター）  
山内尚（漫画家）  
清水えす子（文筆家）  
日野賢之（真宗大谷派信宿）

**卷頭インタビュー チョン・ユギョン（現代アーティスト）**

**魅力ある連載**

土井善晴の  
お齋の風味をたずねて

哲学者と僧侶  
「私」をめぐる往復書簡

地獄・極楽を読み解く  
新解「往生要集」

生きづらいこの世界でも  
対話 竹田ダニエル・春ねむり（後編）

後生の一大事を心にかけて  
—ヨーロッパから開教便り

料理研究家  
土井善晴

僧侶  
中山善雄

大谷大学名誉教授  
ロバートF.ローズ

僧侶  
名倉幹

ジャーリスト  
春ねむり

ミュージシャン  
春ねむり

月刊『同朋』の電子書籍について  
お待たせしました！  
本年1月号から、Kindle (Amazon) や楽天Koboなどで購入いただけますので、「紙」でも「電子」でも、同朋を楽しめます。

詳しく述べは「東本願寺出版」

●毎月1日発行 ●購読料 年間 4,400円（税込・送料込） 1冊 440円（税込・送料込）  
●A4判 フルカラー60頁 2025年7月号から価格改定



総務部  
〒600-8505 京都府京都市下京区烏丸通七条上る常葉町754番地  
TEL.075-371-9272 FAX.075-371-1214

## 2027年宗務役員(一般職)募集要項

長い歴史の中で親鸞聖人の教えが伝承され、私たちにまで届けられました。宗門を取り巻く環境が激変する現代において、この教えを次世代に伝えていくことが願われています。全国のたくさんの寺院、僧侶、門徒とともに教えを聞き、全世界に真宗の教えを届けていくため、このたび、真宗大谷派宗務役員として、諸事業に従事いただける方を募集いたします。具体的な仕事として、窓口で参拝者をお迎えする仕事、寺院や僧侶の活動をサポートする仕事、教えや活動を知つてもらうための広報や出版に関する仕事、それらを支える会計や事務等の仕事があります。ともに学び、成長し、熱意をもって宗派運営の一翼を担つていただける仲間を心待ちにしています。ぜひご応募ください。

- 1 募集人員** 若干名  
**2 勤務先** 宗務所の各部門、東京宗務出張所、教務所及び教務支所（全国31ヵ所）、海外開教監督部その他  
**3 勤務時間・休日等**

平日 8時30分から17時まで。  
※配属先によっては、勤務日及び勤務時間が異なる場合があります。  
※所定時間外労働及び休日勤務がある場合があります。  
※1週間に2日の定例休日の他に、年末年始休日、年次有給休暇、夏期休暇、特別休暇等があります。

- 4 採用** 2027年4月1日付で採用され、試用期間（1ヵ月以上1年以内）を経て正式に任用されます。  
採用後、約4ヵ月間は研修期間となります。職務の基本姿勢や宗門法規の概要、宗門の歴史や各種事務概要を学びつつ、各種法要や行事への参加、各部門や教務所での実習を経て、8月に正式配属となります。

- 5 労働条件** ①基本給 230,000円（昇給 年1回 ※役職によって上限あり）  
※試用期間中は200,000円となります。

- ②諸手当あり（通勤手当、時間外・休日勤務手当、家族手当、一時金等）  
③各種保険あり（健康保険、厚生年金、労災保険、雇用保険）  
④福利厚生あり（借上役宅制度、家賃補助、慶弔見舞金等）  
⑤定年あり（60歳）※定年後、再雇用制度あり（65歳まで）  
⑥退職金あり（3年以上勤務者のみ）

- 6 応募資格** ①高等学校卒業又はこれと同等以上の学力を有すると認められる者  
②真宗大谷派の僧侶又は門徒（帰敬式を受式し、所屬寺が明確であること）

- 7 応募書類** ①履歴書・自己紹介書（自筆もしくはパソコンによる入力可）  
※署名は必ず自署押印ください。  
②写真（上半身で3ヵ月以内に撮影のものを履歴書に添付のこと）  
③最終学校卒業証明書または卒業見込証明書  
④最終学校成績証明書  
※①の所定用紙は、宗務所総務部及び各教務所に備付のもの、もしくは宗派公式ウェブサイトに公開したものを使用してください。  
※③及び④の証明書については、大学卒業後に専門学校を卒業した場合等、最終学校と最高学歴が異なる場合は、それぞれの証明書を提出してください。

### 8 採用試験の流れ

- (1) 応募書類提出  
①提出期間 2026年4月1日(水)～4月24日(金)まで  
②提出先 〒600-8505

京都市下京区烏丸通七条上る常葉町754番地  
真宗大谷派宗務所 総務部 宗務役員募集係  
TEL:075-371-9272 (直通)

※書類は、直接持参もしくは書留郵便（簡易書留可）にて4月24日(金)までに必着のこと（持参の場合、平日8時30分から17時まで）。

- (2) 適性検査（SPI3・テストセンター方式）  
①受検期間 2026年4月6日(月)～5月1日(金)まで  
※応募書類到着後、弊社より受検案内メールを送信します。  
(3) 筆記試験（真宗・仏教に関する基礎知識、作文）及び個別面接

- ①期日 2026年5月15日(金)  
②会場 真宗大谷派宗務所

※詳細は、応募書類提出期間終了後に通知します。  
宗派公式ウェブサイトの「採用情報」ページをご参照ください。  
([https://www.higashihonganji.or.jp/info\\_recruit/job/](https://www.higashihonganji.or.jp/info_recruit/job/))



### 9 その他

宗派公式ウェブサイトの「採用情報」ページをご参照ください。

## 宗派公式ウェブサイト 職員採用特設ページのお知らせ

宗派公式ウェブサイト「採用情報」内の職員採用特設ページには、採用に関する情報や、職員の様々な仕事内容の紹介やインタビュー等を掲載しています。

ぜひ真宗大谷派（東本願寺）で働きたい方など、有線の方々への紹介をお願いいたします。



宗派公式ウェブサイト下部の「採用情報」から、こちらのバナーをクリックいただき、ご覧ください。



宗派公式ウェブサイト  
<https://www.higashihonganji.or.jp>



## 江戸時代から続く信仰の歴史に参加してみませんか？

### 「蓮如上人御影道中」自主参加者募集

～真宗本廟と吉崎別院の間を蓮如上人の御影のお供として歩く御仏事～



蓮如上人による北陸教化のご苦労とその徳を偲ぶ「蓮如上人御忌法要」が、毎年4月23日から5月2日まで、吉崎別院で勤まります。

法要にあたっては、真宗本廟から蓮如上人の御影を御輿に乗せ、上人が歩いたとされる道のりを徒歩で7日間かけ、琵琶湖を西回りで吉崎別院まで旅をします。法要が勤まつた後、今度は東回りで8日間かけて、御影は京都に帰ってこられます。この道のりを「蓮如上人御影道中」と呼んでいます。

寺院や門徒宅といった会所に立ち寄り、隨行教導による法話を聞きながら歩む道中では、お参りの方が花をそなえたり、農作業の手を止めて合掌し、念仏される姿も見られます。こうして蓮如上人御影道中は、真宗本廟と上人御教化の地・吉崎をつなぐ大切な御仏事として、江戸時代より今日まで毎年絶えることなく受け継がれています。

京都・吉崎間の長い道のり、険しい坂道や峠も通るため、多くの方にお供としてご参画いただくことが必要です。「動く道場」ともいわれる御仏事としての御影道中に、ぜひご参加ください。

#### 【申込方法】

事前に「自主参加申込書」を吉崎別院に提出してください。後日、御影道中協力会より確認の連絡があります。「自主参加申込書」は、吉崎別院のホームページからダウンロードいただけます。

【参加費用】 ※出発（参加）当日に担当者へお支払いください。

◆全行程参加：御下向（京都→吉崎）50,000円／御上洛（吉崎→京都）60,000円  
(宿泊費・食事代・サポート懇意金含む)

◆区間参加：一泊9,000円（夕・朝食付）、昼食代1,000円  
サポート懇意金（保険含む）1日1,000円

※宿泊・昼食・サポート（保険付加）をご希望の方は、必ず事前にお申し込みください。

1日のみ  
の参加も  
可能！

#### 【参加にあたっての諸注意】

①宿泊は、20人を目安にしています。人員が目安を超える際は、話し合いをさせていただきます。  
②宿泊は、大広間や本堂で全員一緒に宿泊する場所もあります。

③道中はあくまでも「御仏事」です。ハイキングやレクリエーションではありません。観光での参加はお断りさせていただいております。

④持病のある方は、申込時に必ず申請をしてください。なお、症状によっては参加をお断りする場合もありますのでご了承ください。

⑤道中は時速5km前後の速さで歩きます。十分に歩く訓練をなさってご参加ください。

⑥道中は過酷で、車の交通量が非常に多い区間もあります。区間毎の参加も受け付けておりますので、お身体と十分に相談のうえ、ご参加くださいますようお願い申しあげます。

その他詳細・注意事項は、吉崎別院ホームページ等でご確認ください。

**申込締切**  
御下向：2026年3月31日(火)  
御上洛：2026年4月10日(金)  
「自主参加申込書」吉崎別院必着

「御影道中」参加に関するお問い合わせ  
真宗大谷派 吉崎別院  
TEL: 0776-75-1904 (受付時間 8時30分～16時30分)

(22)

## 蓮如さんゆかりの吉崎別院での『御文』講習会 参加者募集



蓮如上人ゆかりの吉崎別院を会場に『御文』の読み方の講習会を開催します。講習会では吉崎御坊と蓮如上人や『御文』について学ぶ講義の時間もあり、『御文』や蓮如上人、吉崎御坊について往時を偲びながら学ぶことができます。読法の講師は本廟部堂衆が勤めます。

また、日程2日目には蓮如上人御祥月の法要（廿五日講）にもご参拝いただけます。ぜひ、ご参加ください。

1 開催日 2026年3月24日(火)～25日(水) ※24日のみの参加も可

2 会場 吉崎別院 (〒922-0679 福井県あわら市吉崎1丁目301)

※新幹線・在来線の芦原温泉駅から「あわらぐるっとタクシー」を利用すると吉崎別院最寄りの「道の駅 蓮如の里あわら」まで600円でタクシーが利用できます。



3 対象 真宗大谷派の門徒・僧侶

4 定員 20名

5 参加費 13,000円（1泊2食付き） ※当日現金でお支払いください。

※24日のみの参加（宿泊・夕食なし）の場合6,000円となります。

6 日程 (予定)

3月24日(火)		3月25日(水)	
13時30分	受付	7時30分	お朝事・朝食
14時	開会	8時30分	吉崎御坊周辺フィールドワーク
14時15分	蓮如上人や『御文』に関する講義	10時	法要・法話
15時15分	休憩	12時	終了
15時30分	『御文』読法講義・実技指導		
17時30分	終了		
18時	夕食		

7 講師 【蓮如上人や『御文』に関する講義】

出雲路修氏（元龍谷大学教授・小松大聖寺教区毫摺寺前住職）

【『御文』読法講義・実技指導】

多田 隼氏（本廟部堂衆）

8 持ち物

念珠・筆記用具、真宗大谷派勤行集（赤本）、宿泊に必要なもの

※吉崎別院にはタオル・歯ブラシ・寝巻等の備えはありません。

（ドライヤー・シャンプー・ボディソープのみ設置）

僧籍をお持ちの方：間衣、輪袈裟、『御文』（東本願寺出版）

僧籍をお持ちでない方：略肩衣（お持ちの方）、『御文』（普段お内仏でお読みいただいているものなど、ご用意いただけるものをお持ちください）

9 申込方法

2026年3月17日(火)までに真宗大谷派吉崎別院（TEL: 0776-75-1904）へお電話いただくか、以下の案内ページ内のお申し込みフォームからお申し込みください。

※定員に達し次第締め切らせていただきます。詳しくはこちらをご覧ください



【お問い合わせ】真宗大谷派吉崎別院（福井県あわら市吉崎1丁目301）TEL: 0776-75-1904

(23)

首都圏教化推進本部(東本願寺真宗会館)  
〒177-0032 東京都練馬区谷原1丁目3番7号  
TEL.03-5393-0810 FAX.03-5393-0814

## 首都圏教化推進本部職員(推進要員)募集要項

このたび、首都圏教化推進本部職員(推進要員)を下記のとおり募集いたします。  
首都圏の人口は全国の約3割を占めており、今後もその傾向が続くことが予測されます。  
当本部では、これまで「真宗」の教えに縁のない一般市民や郷里を離れた転居門徒の皆様へ教えをお届けするため、真宗会館における「日曜礼拝」や主要ターミナル駅近郊での「親鸞講座」などの諸事業に取り組んでおります。  
目まぐるしく変化する現代社会において、あらゆる視点から物事を考え、熱意をもって取り組んでいただける方を募集しております。ぜひご応募ください。

- 1 募集人員 若干名  
2 勤務先 首都圏教化推進本部(東本願寺真宗会館)※雇用後、勤務場所の変更はありません。  
3 勤務 平日9時から17時30分まで。ただし、土曜日、日曜日及び祝日の勤務の場合があります。なお、業務次第では、土曜日及び日曜日は出勤日とし、1週間に2日の定例休日があります。  
※所定外労働及び休日勤務があります。  
※上記定例休日の他に年次有給休暇、夏季休暇、特別休暇等があります。  
4 業務内容 東本願寺真宗会館の年中行事や都心部における公開講座、その他首都圏開教のための様々な教化事業の企画立案・運営 ※雇用後、従事すべき業務の変更はありません。  
5 雇用期間 2026年4月1日から2027年3月31日まで  
※契約更新する場合がありますが、60歳を超える契約は行いません。また、更新の上限年数はありません。  
6 試用期間 採用後、3ヶ月間を試用期間とする  
7 給与 ①初任給 230,000円 ②他に諸手当及び各種保険、役宅あり  
8 応募資格 ①高等学校卒業又はこれと同等以上の学力を有すると認められる者  
②真宗大谷派の教師(2026年4月1日までに修得見込みの者を含みます)  
9 応募必要書類 ①履歴書・自己紹介書(所定の用紙に自筆のこと)  
②写真(上半身で3ヶ月以内に撮影のものを履歴書に添付のこと)  
③最終学校卒業証明書又は卒業見込証明書  
④最終学校成績証明書  
※①の所定用紙は、宗務所総務部及び各教務所に備付のもの、もしくは宗派ウェブサイトより印刷したものを使用すること。  
※③及び④の証明書については、大学卒業後に専門学校を卒業した場合等、最終学歴と最高学歴が異なる場合はそれぞれの証明書を提出してください。  
※真宗大谷派教師資格修得見込者については、上記の他「大谷派教師課程単位修得見込証明書」を同封してください。

- 10 採用試験の流れ (1) 応募書類提出  
①提出締切 2026年2月2日(月)から2026年3月3日(火)まで  
②提出先 〒177-0032 東京都練馬区谷原1-3-7  
首都圏教化推進本部(東本願寺真宗会館) 推進要員募集係  
TEL: 03-5393-0810 (受付時間: 9時から17時まで)  
※書類は、直接持参もしくは郵送(簡易書留可・3月3日必着)にて。  
(2) 適性検査(SPI3・テストセンター形式)  
①受検期間 応募書類提出から2026年3月7日(土)まで  
※応募書類提出後、弊派より受検案内メールを送信します。  
(3) 筆記試験(真宗・仏教に関する基礎知識等)及び個別面接  
①期日 2026年3月10日(火) ②会場 東本願寺真宗会館  
※詳細は、応募書類受理後に追って通知します。

(20)

首都圏教化推進本部(東本願寺「真宗会館」)  
〒177-0032 東京都練馬区谷原1丁目3番7号  
TEL.03-5393-0810 FAX.03-5393-0814

## 首都圏教化推進本部職員(法務員)募集要項

このたび、首都圏教化推進本部職員(法務員)を下記のとおり募集いたします。  
首都圏には、地方から転居された門徒が多くおられます、中には郷里の寺院との関係が失われてしまうケースも近年少なくありません。  
そのような状況にあって、首都圏における教化の総合施設である東本願寺真宗会館では、仏事をご縁としながら門徒と寺院の関係を継続させていくとともに、真宗会館における諸行事をとおして真宗の教えを届けていくことが願われています。

熱意を持って、法務をはじめ諸行事に従事いただける方を募集しております。ぜひご応募ください。

- 1 募集人員 若干名  
2 勤務先 首都圏教化推進本部(東本願寺真宗会館)※雇用後、勤務場所の変更はありません。  
3 勤務 8時30分から17時まで。土曜日、日曜日及び祝日の勤務となります、1週間に2日の定例休日があります。  
※所定外労働及び休日勤務があります。  
※上記定例休日の他に年次有給休暇、夏季休暇、特別休暇等があります。  
4 業務内容 東本願寺真宗会館における崇敬・給仕等の業務並びに首都圏における教化推進のための法務 ※雇用後、従事すべき業務の変更はありません。  
5 雇用期間 2026年7月1日から2029年6月30日まで  
※契約更新する場合がありますが、60歳を超える契約は行いません。また、更新の上限年数はありません。  
6 試用期間 採用後、3ヶ月間を試用期間とする  
7 給与 ①初任給 230,000円 ②他に諸手当及び各種保険、役宅あり  
8 応募資格 ①高等学校卒業又はこれと同等以上の学力を有すると認められる者  
②真宗大谷派の教師(2026年7月1日までに修得見込みの者を含みます)  
9 応募必要書類 ①履歴書・自己紹介書(所定の用紙に自筆のこと)  
②写真(上半身で3ヶ月以内に撮影のものを履歴書に添付のこと)  
③最終学校卒業証明書又は卒業見込証明書  
④最終学校成績証明書  
※①の所定用紙は、宗務所総務部及び各教務所に備付のもの、もしくは宗派ウェブサイトより印刷したものを使用すること。  
※③及び④の証明書については、大学卒業後に専門学校を卒業した場合等、最終学歴と最高学歴が異なる場合はそれぞれの証明書を提出してください。  
※真宗大谷派教師資格修得見込者については、上記の他「大谷派教師課程単位修得見込証明書」を同封してください。  
10 採用試験の流れ (1) 応募書類提出  
①提出期間 2026年2月2日(月)から2026年3月24日(火)まで  
②提出先 〒177-0032 東京都練馬区谷原1-3-7  
首都圏教化推進本部(東本願寺真宗会館) 法務員募集係  
TEL: 03-5393-0810 (受付時間: 9時から17時まで)  
※書類は、持参(受付時間内)もしくは郵送(簡易書留可・3月24日必着)にて。  
(2) 適性検査(SPI3・テストセンター形式)  
①受検期間 応募書類提出から2026年3月31日(火)まで  
※応募書類提出後、弊派より受検案内メールを送信します。  
(3) 筆記試験及び個別面接  
①期日 2026年4月9日(木)  
②内容 筆記(真宗・仏教に関する基礎知識等)、声明作法、個別面接  
③会場 東本願寺真宗会館  
※詳細は、応募書類提出期間終了後に通知します。

(21)

## 首都圏教化推進本部(東本願寺真宗会館)

〒177-0032 東京都練馬区谷原1丁目3番7号  
TEL.03-5393-0810 FAX.03-5393-0814

## 2025年度 ココロダイアル公開講演会 開催要項

移ろいゆく時代の中で、今お寺に何が求められているのか。あるいは、何も求められない景色としての場所になってしまったのか。そして、そのお寺という場に身を置く私たちはどのように教えに聞いているのか。今回の講演会では、宗教学者の阿満利磨氏を講師に迎え、現代社会におけるお寺の使命と役割について考えます。

ココロダイアルの電話相談窓口は、開設から22年が経過しました。後半の対談では、ココロダイアル助言指導として社会で生きづらさを抱える方の声を聞く三橋尚伸氏と、講師との対談を通して、ココロダイアル開設の願いに立ち返りながら、あらためて宗教の意義と宗教者が声を聞く意味を尋ねてまいります。皆様のご参加をお待ちしております。

1 日 時 2026年3月12日(木) 14時～16時

2 会 場 東本願寺真宗会館(東京都練馬区谷原1-3-7)

およびオンライン( Web会議サービス「Zoom」による同時配信)

3 講 師 阿満 利磨 氏(宗教学者・明治学院大学名誉教授)

4 対 談 阿満 利磨 氏×三橋 尚伸 氏(ココロダイアル助言指導・産業カウンセラー・真宗大谷派僧侶)

5 日 程 13:30 開場

14:00 開会

14:05 講演 阿満 利磨氏

14:45 休憩

15:00 対談 阿満 利磨氏×三橋 尚伸氏

15:40 質疑応答

16:00 閉会

6 受講資格 真宗大谷派の僧侶・坊守・寺族・門徒(Zoom定員300名)

7 参加費 無料

8 申込締切 2026年3月9日(月) ※定員になり次第締切といたします。

9 申込方法 右記コードまたは真宗会館ホームページの専用申込フォームよりお申し込みください。

※オンラインによる参加をご希望の方は、メールアドレスが必須となります。

※オンラインでご受講の方には、3月10日(火)に本講座のご視聴用のZoomのURLをお送りいたします。

【お問い合わせ】 首都圏教化推進本部(東本願寺真宗会館内)

TEL:03-5393-0810 FAX:03-5393-0814 E-mail:info@shinshu-kaikan.jp

真宗会館ホームページ <https://shinshu-kaikan.jp/>

お申し込みは  
コチラ



## 首都圏教化推進本部(東本願寺真宗会館)

〒177-0032 東京都練馬区谷原1丁目3番7号  
TEL.03-5393-0810 FAX.03-5393-0814

## 2025年度 心理的サポートの学習会【公開講座】開催要項

お寺に身を置いている私たちは、ご門徒、有縁の多くの方々との出遇いの中で、様々な悩みの相談を受けることがあります。では、悩みを打ち明けられた“私”は、その相談者にどのような気持ちで応じようとしているのでしょうか。また一人の人間として、悩みを抱えた方々と、どのように共に歩んでいくことができるのでしょうか。

この学習会では、「カウンセリング技術をもって人の悩みを聞く」ことだけを主な目的とするのではなく、仏教の視点からも「“私”を知り、人の声に耳を傾ける」ということを通して、あらためて“私”と出遇うことを願い、全6回にわたって開催いたします。

1 日 時 〔第1回〕 2026年4月14日(火) 〔第2回〕 4月27日(月) 〔第3回〕 5月12日(火)  
〔第4回〕 5月25日(月) 〔第5回〕 6月16日(火) 〔第6回〕 6月29日(月)  
※時間は全て13時30分～17時

※全回会場のみ。オンラインでの配信はございません。

2 会 場 東本願寺真宗会館(東京都練馬区谷原1-3-7)

3 講 師 三橋 尚伸氏(ココロダイアル助言指導・産業カウンセラー・真宗大谷派僧侶)

4 内 容 〔第1回〕自己を知る(交流分析による自己の交流時の特徴分析とエゴグラム・テスト)

〔第2回〕精神疾患関連の対応とスピリチュアル・ペインへの対応

〔第3回〕傾聴法(傾聴の理論と基本ワーク)

〔第4回〕傾聴法(傾聴技術ワークとロールプレイ)

〔第5回〕傾聴法(傾聴技術ロールプレイと台本使用のケース・スタディ)

〔第6回〕傾聴法(電話相談の特質と傾聴技術ロールプレイ・フリーのケース・スタディ)

5 受講資格 真宗大谷派の僧侶・坊守・寺族(会場定員30名)

※以前に同様の研修を受けた方も再受講可能です。

※全回出席することを推奨しています。

お申し込みは  
コチラ



6 参加費 無料

7 申込締切 2026年4月10日(金)※定員になり次第締切といたします。

8 申込方法 右記コードまたは真宗会館ホームページの専用申込フォームよりお申し込みください。

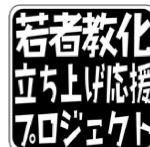
【お問い合わせ】 首都圏教化推進本部(東本願寺真宗会館内)

TEL:03-5393-0810 FAX:03-5393-0814 E-mail:info@shinshu-kaikan.jp

真宗会館ホームページ <https://shinshu-kaikan.jp/>

宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讚継続事業

## 若者教化立ち上げ応援プロジェクト 募集要項



若者と出合い、教えに聞く場を共にひらきたい!  
そんなあなたの思いをかたちにする応援プロジェクトです。

### 一人の若者を誘って共に聞法の座につく

「若い人にもお参りしてほしい」、「お寺で青年会を立ち上げたい」、「同世代の若者と教えを聞いていきたい。だけど、どうしたらいいんだろう?」

若者と精進料理を作り、仏教を語り合う場や、若者をさそい講師のお話を聞いての座談会、子育て世代の方を対象とした集いや、ウェブ会議システムを利用して若者と教えを聞く場がこのプロジェクトで立ち上がっています。ぜひ青少幼年センターまでご連絡ください。

あなたと若者との出合いの場と一緒に準備していきませんか?

**1 対 象** 寺院、組、別院、有志の会（真宗大谷派僧侶・門徒によるもの）

**2 募 集** 70会所（2023年度～2025年度）※残：14会所（2026年2月現在）

※本プロジェクトは募集定数に達するまで継続して実施します。  
(2026年6月にて終了)

**3 内 容** ①必要に応じて、寺院活性化支援員が事前相談に伺い、状況に合わせた方法を共に考えます。（事前相談に係る寺院活性化支援員派遣費用は、下記経費とは別途企画調整局にて負担します）  
②事業の講師・スタッフ等の経費を補助します。  
(1会所 上限55,000円)

**4 応募方法** 青少幼年センターへご連絡ください。

### 青少幼年センター

〒600-8164 京都市下京区諏訪町通六条下る上柳町199  
しんらん交流館内

T E L 075-354-3440 F A X 075-371-6171

メール oyc@higashihonganji.or.jp



### 解放運動推進本部 女性室

〒600-8164 京都市下京区諏訪町通六条下る上柳町199番地 真宗教化センター しんらん交流館  
TEL.075-371-9247 FAX.075-371-6171

### 第25回「女性会議」開催要項

テーマ いちにん 一人に立つ～ケア労働と私～

近年の女性会議では、「一人に立つ」のテーマをもとに、女性の一人としての尊厳について学んできました。昨年は京都大学白眉センター特定准教授の大谷由香先生をお招きして、「仏典にみる女性出家者の困難とその解消」の講題で講義をいただき、女性が出家修行者となるうえでの困難と、女性が出家修行者として活躍するために男性が果たした事例について、仏典をとおして学びました。

講義の中で大谷先生は、「他者のケアを担う立場にある女性を解放し、独占的にケアを受ける立場にある男性に自身のケアを担わせるのが「出家」と指摘されました。このことは、出家教団ではないものの、私たち真宗大谷派教団においても、寺院におけるケア労働の対等な分担が女性による宗門活動の活性化のために不可欠であることを示しています。

そこで今回は、社会学が専攻で、ジェンダーと再生産／ケア労働を研究されている、実践女子大学教授の山根純佳先生をお招きして、寺院・家庭におけるケア労働の分担について考えます。ケア労働という私たちの足元の課題を学ぶことをとおして、男女ともに一人としての尊厳を守ることにつなげたいと思います。一緒に学び、語り合いませんか。

- 1 日 時** 2026年5月13日(水) 13時から17時まで  
**2 会 場** しんらん交流館（大谷ホール）・Zoom ※自宅または教務所・教務支所  
**3 開催方法** 対面・パブリックビューイング（講義・質疑応答はZoom有）  
**4 講 師** 山根 純佳 氏（実践女子大学教授）  
**5 日 程**

13:00	開会・趣旨説明
13:15	講義
14:05	休憩
14:20	講義
15:10	質疑応答
15:40	休憩・座談準備
15:50	座談（対面・一部PB）
16:55	閉会・解散

※日程は変更させていただく場合がありますので、ご了承ください。

### 6 定 員

30名  
※対面参加の定員とは別に、講義・質疑応答のみオンライン参加を受け入れます。  
※宗派内僧侶・門徒 ※性別は問いません。

**7 申込方法** 申込フォームからお申し込みください。申込フォームを使用できない方は、解放運動推進本部女性室までメールでお問い合わせください。

2026年4月22日(水) 必着 ※ただし、定員に達した時点で締め切らせていただきます。

**8 申込締切** 一部教務所では、講義・質疑応答を同時配信でご覧いただけます。また、あわせて講義後に座談も開催されます。配信及び座談の有無については、最寄りの教務所におたずねください。

**9 そ の 他** お問い合わせ  
解放運動推進本部 女性室  
TEL:075-371-9247 / FAX:075-371-6171 / E-mail:kaiho@higashihonganji.or.jp



## 真宗本廟奉仕のご案内

「同朋会館」は、全国から集う方が寝食を共にし、親鸞聖人の教えを聞き、真宗門徒の生活を習う聞法の道場です。ご門徒・お友達を誘って、真宗本廟奉仕にご参加ください。

お申し込みは上山希望日の40日前までに同朋会館へご連絡ください。

【団体】1団体5名以上で  
受付します。

団体参加のお申し込み  
(通年募集・テーマ別)…



【個人】ひとりから参加できるテーマのある奉  
仕団（おみがき奉仕団、報恩講奉仕団、  
お祓い奉仕団など）があります。

個人参加のお申し込み…



### テーマのある真宗本廟奉仕のご案内

◆真宗本廟おみがき奉仕団 申込締切：2026年5月29日(金)

【2泊】7月8日(水)～7月10日(金) / 【1泊】7月8日(水)～7月9日(木)

盂蘭盆会を迎えるにあたって、真宗本廟内の仏具のおみがきを中心とした奉仕団です。

※2026年7月1日より、同朋会館冥加金を改定します。

詳細は『真宗』誌2025年9月号16頁または宗派公式ウェブサイトをご覧ください。



【参加費】(2泊3日) 22,000円、米2kg (1升4合) または米代1,500円  
(1泊2日) 16,000円、米1.2kg (8合) または米代900円

※上記は大人（15歳以上）の場合です。

◆真宗本廟中学生・高校生奉仕団 申込締切：2026年6月28日(日)

【2泊のみ】8月7日(金)～8月9日(日)

全国から集まった同世代の人と寝食を共にしながら、人間関係や自分自身についてあらためて考  
える奉仕団です。

【講師】金石潤導氏（北海道教区開正寺）【対象】中学1年生から高校3年生まで

【定員】30名

【参加費】中学生11,000円／高校生16,000円、米2kg (1升4合) または米代1,500円

●真宗本廟奉仕施設の利用について…



●「縁」一納骨・帰敬式同朋会館宿泊プラン…  
納骨・帰敬式でのご参拝の際、同朋会館にご宿  
泊いただけます。



【研修部（同朋会館）TEL：075-371-9185】

### 現在受付中の募集・開催要項等

詳細は本誌もしくは宗派公式ウェブサイトをご覧ください。

◆南米開教区開教使募集要項（本誌1月号42頁）

随时募集（派遣者が定員に達した時点で募集を終了いたします）

組織部（国際室）【TEL：075-371-9187 / E-mail：kokusai@higashihonganji.or.jp】

(14)

## 法話のご案内（2026年3月）

		晨 朝 法 話 (御影堂)	真 宗 本 庙 法 話 (視聴覚ホール/御影堂/参拝接待所公演)	しんらん交流館 定例法話
日	曜	7:30～7:50	10:10～10:35 / 13:10～13:35	14:00～15:30
1	日	濱松 智弘（新潟）	濱松 智弘（新潟）	山田 孝夫（京都）
2	月	山田 孝夫（京都）	山田 孝夫（京都）	山田 孝夫（京都）
3	火	稻垣 直来（大阪）	真宗本廟法話はありません	休会
4	水	川端 裕敬（京都）	川端 裕敬（京都）	川端 裕敬（京都）
5	木			有馬 宗之（福井）
6	金	有馬 宗之（福井）	有馬 宗之（福井） 6日午前はありません	直林 真（能登）
7	土			建部 智宏（大阪）
8	日	直林 真（能登）	直林 真（能登）	近藤 龍磨（岐阜高山） (大谷婦人会定例法話)
9	月			太田 浩史（富山） 12日は10時～
10	火	建部 智宏（大阪）	建部 智宏（大阪）	有賀 尚子（京都）
11	水			伊藤 俊作（小松大聖寺）
12	木	太田 浩史（富山）	太田 浩史（富山） 12日午前はありません	藤井 乘（富山）
13	金			直林 真（能登）
14	土	有賀 尚子（京都）	有賀 尚子（京都）	不破 英明（大垣）
15	日			三好 泰紹（大阪）
16	月	伊藤 俊作（小松大聖寺）	真宗本廟法話はありません	藤井 乘（富山）
17	火	藤井 乘（富山）	藤井 乘（富山） 午前は9時20分～	休会
18	水	和田 隆彦（山陽四国）		尾畠 英和（岐阜高山）
19	木	藤川 秀行（京都）	尾畠 英和（岐阜高山） 午前は9時20分～	直林 真（能登）
20	金	尾畠 英和（岐阜高山）		不破 英明（大垣）
21	土	直林 真（能登）	直林 真（能登） 午前は9時20分～	休会
22	日	加藤 正現（小松大聖寺）	不破 英明（大垣） 22日午前は10時15分～、23日午前は9時20分～、 23日午後はありません	三好 泰紹（大阪）
23	月	不破 英明（大垣）		休会
24	火	三好 泰紹（大阪）	三好 泰紹（大阪） 25日午前は9時30分～、 24日午前・25日午後はありません	廣崎 秀行（京都） 27日は10時～
25	水	上村 公志郎（九州）		
26	木	廣崎 秀行（京都）	廣崎 秀行（京都） 27日午前はありません	磯野 淳（京都）
27	金	三枝 正尚（岐阜高山）		府録 雄司（北海道）
28	土	中嶋 智真（大垣）	磯野 淳（京都） 28日午前は9時30分～、 28日午後はありません	府録 雄司（北海道）
29	日	磯野 淳（京都）		真宗本廟法話はありません
30	月	府録 雄司（北海道）		休会
31	火			

※講師・時間・会場等は、都合により変更になる場合があります。

※彼岸会期間中（3月17日～23日）は、午前9時20分から御影堂にて彼岸会法話があり、22日は永代経縄の法話です。

※毎月10日はしんらん交流館において、大谷婦人会定例法話会があります。

(15)

## 大谷祖廟(親鸞聖人御廟所)のご案内

大谷祖廟は親鸞聖人の御廟所であり、聖人をはじめ、本願寺の歴代、全国各地の寺院・ご門徒の方々のご遺骨が納められています。

開門：5時 閉門：17時

納骨・永代経・読経受付時間 8時45分～11時30分／12時45分～15時30分

※11時30分～12時45分までは受付を休止しています。

永代経法要 毎日14時30分～15時 定例法話 毎月13日・28日 (8/13, 9/28, 11/28, 12/28は休止)  
永代経法要後

### 納骨・永代経



※外装を除く、高さ15cm・直径9cm（3寸壺以下）を超える容器であり、1種から4種で納骨のお申込みをされる場合は、納骨体数毎に志納額に20,000円を加算してご志納いただきます。  
※改葬（墓じまい等）の場合は容器の大小問わず、志納額に20,000円を加算してご志納いただきます。  
※納骨された遺骨はお返しすることができません。

種別	志納額	読経	お取り扱い
別座1等	1,000,000円以上	別座読経	納骨当日、抹茶接待 毎月の命日・春秋彼岸会・盂蘭盆会に永代読経 祥月命日・春秋彼岸会に30年間案内状送付
別座2等	500,000円以上		納骨当日、抹茶接待 毎月の命日・春秋彼岸会に永代読経 祥月命日・春秋彼岸会に20年間案内状送付
別座3等	300,000円以上		納骨当日、抹茶接待 毎月の命日・春秋彼岸会に永代読経 祥月命日・春秋彼岸会に10年間案内状送付
別座4等	150,000円以上		毎月の命日に永代読経 祥月命日に10年間案内状送付

種別	志納額	志納額 【容器大／改葬】	読経	お取り扱い
1種	100,000円以上	120,000円以上	一座読経	毎月の命日に永代読経。祥月命日に10年間案内状送付
2種	70,000円以上	90,000円以上		祥月命日と彼岸会（春または秋）に永代読経
3種	40,000円以上	60,000円以上		彼岸会（春または秋）に永代読経
4種	20,000円以上	40,000円以上		永代経のお取り扱いはございません

### 改葬納骨志

「墓じまい」等に伴って、改葬されたご遺骨を受付する際に、「法名」・「俗名」・「命日」等の情報が一切不明の場合、改葬納骨志20万円以上のご志納により受付させていただきます。

詳細内容を確認させていただくため、改葬納骨志を希望される場合は、事前に大谷祖廟事務所までお問い合わせください。

## 読経

(お経のみのお扱いです)



種別	志納額	場所	読経の扱い
賀慶殿別座読経	70,000円以上	賀慶殿	別座読経
茶所別座読経	50,000円以上	茶所仏間	別座読経
本堂読経	7,000円以上	本堂	一座読経
茶所読経	5,000円以上	茶所仏間	一座読経
御廟読経	5,000円以上	御廟	一座読経
総経	1,000円以上	御廟	夕刻に総じて読経

●団体参拝について…



●仏前結婚式について…



●施設利用について…



大谷祖廟事務所 〒605-0071 京都市東山区円山町477  
TEL: 075-561-0777 FAX: 075-533-0780

## 真宗教化センター しんらん交流館のご案内

教化情報の発信・交流の拠点として、人と人をつなぐ地域に開かれた行事を開催しています。

東本願寺日曜講演 9時30分～11時

3月1日 大阪教区昭徳寺住職 山口知史氏「いのちをつぐともがら」

3月8日 大谷大学准教授 上野牧生氏「世親から親鸞へ」

3月15日 教学研究所研究員 青柳英司氏「真宗と日本語」

3月29日 教学研究所所員 難波教行氏「『教行信証』坂東本に遇う」

※3月22日は休会

◆月刊聞法誌『ともしひ』(東本願寺日曜講演や親鸞聖人讀仰講演会の抄録を掲載)

2026年3月号「人生をならう（講）いえ（堂）の住人」

相馬 豊氏（金沢教区道因寺住職・修練道場長）

1部165円（税込・送料別）

お申し込みは東本願寺出版（TEL: 075-371-9189）まで



しんらん交流館定例法話 お勤め14時～、法話14時30分～15時30分（毎月12日・27日は10時～）

※3月10日を除く毎週火曜日・3月22日休会。その他都合により休会する場合があります。  
3月の日程は本誌54頁もしくは宗派ウェブサイト…

電話相談「東本願寺 いのちとこころの相談室」 毎週木曜日13時～17時

皆さまのお悩み・ご相談をお聞きします。TEL: 075-371-9280

東本願寺文庫・絵本コーナー 9時～16時30分 ※絵本コーナーの閲覧は17時まで

書籍・絵本の閲覧、貸し出しを行っています。



浄土真宗ドットインフォ（しんらん交流館ホームページ）のご案内

お寺のサポート情報・浄土真宗の教えにふれる情報を配信しています。



真宗教化センター しんらん交流館 [開館時間／9時～17時 休館日／毎週火曜日]

〒600-8164 京都市下京区諏訪町通六条下る上柳町199番地

TEL: 075-371-9208 メール: shinrankoryukan@higashihonganji.or.jp

## 真宗本廟 参拝接待所のご案内

真宗本廟収骨・読経・帰敬式・お斎・団体参拝の受付を行っています。【開所時間／9時～16時】  
〔真宗本廟開門・閉門時間／3月～10月：5時50分～17時30分、11月～2月：6時20分～16時30分〕

各種お申し込み受付時間・お取り扱いの予定は本誌60頁～61頁



### 真宗本廟収骨

法義相続・本廟護持を願いとする相続講金を12万円以上お納めいただきますと、その御扱いとして、御影堂の宗祖親鸞聖人御真影のもとに、ご遺骨をお収めさせていただきます。

- 事前の手続き**
- ①相続講金をお手次ぎ(所属)の寺院・教会をとおしてお納めいただき、所定の手続きの上、「真宗本廟収骨證」の発行を受けてください。参拝接待所では、「収骨證」発行の手続きをしておりません。必ず事前手続きを行ってください。
  - ②「収骨證」発行の際に配布される参拝案内冊子「参拝される皆さまへ」(真宗本廟収骨・読経取り扱い表付)を参照の上、参拝される3週間前までに宗派公式ウェブサイトから届出いただくか、事前届出ハガキに参拝予定日・参拝人数等をご記入いただき、参拝接待所までご送付ください。
- ※「収骨證」1枚につき、1体のお収めとなります。

- 当日の受付**
- ①ご遺骨に「収骨證」を添えて、受付時間内に参拝接待所にて手続きください。
  - ②ご遺骨は参拝接待所にて7cm角の桐箱にお移し替えいたします。お収めしたご遺骨はお返しできません。また桐箱の容量を超えるご遺骨はお返しすることになります。

### 《お斎付真宗本廟収骨について》

※相続講金を1体につき30万円以上お納めいただきますと、規定人数分(3名)のお斎の接待があります(要事前申込)。  
詳細は教務所または参拝接待所までお問い合わせください。



### 本山読経

**本山永代経** 御影堂にて永代経の御紹解(初めての読経)を行い、「法名記」に登載します。  
以後、春・秋彼岸会中にお勤めする「永代経総経」にご案内いたします。

**御影堂読経** 御影堂にて一座読経いたします。  
受付時に法名紙をお渡しし、代表者に法名を清書いただきます。法名紙は読経の際(焼香時)に広蓋に納めていただきます。

**仏間読経** 参拝接待所仏間にて一座読経いたします。参拝接待所受付に当日お申込みください。

※都合により読経場所を変更する場合があります。

種別	読経志	読経扱	お斎接待
別座特等	1,000,000円以上	完全別座	希望数
別座一等	500,000円以上	別座	10食
別座二等	300,000円以上	別座	5食
別座三等	200,000円以上	別座	3食
四等	100,000円以上	一般	なし
五等	50,000円以上	一般	なし
御影堂読経	30,000円以上	一般	なし
仏間読経	10,000円以上	隨時	なし

(10)

### 〈本山永代経・御影堂読経の事前の手続き〉

- ①読経志をお手次(所属)の寺院・教会をとおしてお納めいただき、所定の手続きの上、「永代経御紹解證」・「御影堂読経参詣證」の発行を受けてください。
  - ②「永代経御紹解證」・「御影堂読経参詣證」発行の際に配布される参拝案内冊子「参拝される皆さまへ」(真宗本廟収骨・読経取り扱い表付)を参照の上、参拝される3週間前までに宗派公式ウェブサイトから届出いただくか、事前届出ハガキに参拝予定日・参拝人数等をご記入いただき、参拝接待所までご送付ください。
- ※本山永代経四等、本山永代経五等、御影堂読経は当日申込できます。

### 〈本山永代経・御影堂読経の当日の受付〉

- 「永代経御紹解證」または「御影堂読経参詣證」を必ず持参の上、受付時間内に参拝接待所にて手続きください。
- 《完全別座読経について》** 読経志100万円以上お納めいただきますと、親族のみでの別座にて読経の上、希望数のお斎の接待があります(要事前申込)。
- 《別座読経について》** 読経志を20万円以上お納めいただきますと、別座(同日に他に別座の申込がある場合はご一緒に案内)にて読経の上、上記のとおりお斎の接待があります(要事前申込)。

※完全別座、別座の受付は10時までとなります。当日は10時までに受付をお済ませください。

### 帰敬式



帰敬式は、仏・法・僧の三宝に帰依し、仏弟子となる大切な儀式です。

真宗本廟では、基本的に毎日、午前と午後に執行しています。

**当日の受付** 参拝接待所にて9時から受付をいたします。

**お礼金** お一人10,000円(20歳以下5,000円)

### ●お斎について

精進料理のお膳を書院でお召し上がりいただけます。

### ●真宗本廟団体参拝について

諸般拝観や清掃奉仕等を通して、真宗の教えにふれていただくことを願いとしています。



### 晨朝法話・真宗本廟法話(詳細は本誌54頁)

晨朝【阿弥陀堂及び御影堂】毎日7時～ 晨朝法話【御影堂】毎日7時30分～

真宗本廟法話【視聴覚ホール・御影堂・参拝接待所仏間】

通常：10時10分～/13時10分～ 連夜日(12日・27日)：13時10分～

御命日(28日)：9時30分～

法要・法話のご案内…



### 参拝接待所ギャラリー 9時～16時 入場無料

「蓮如上人御影道中展」(1階)3月26日まで

「親鸞聖人のご生涯」(地下1階)



### 涉成園(枳懸邸)

開園時間(3月～10月)9時～17時(受付は16時30分まで)

(11月～2月)9時～16時(受付は15時30分まで)

庭園維持寄付金 一人700円以上(高校生・中学生300円以上、小学生以下無料)

[本廟部参拝接待所 TEL: 075-371-9210]

(11)



×—お取扱いなし ●—お取扱いあり ※受付は9:00より開始、( )—受付締切変更時間

受付	収骨・読経		帰敬式		法話		備 考
	午前	午後	午前	午後	10:10	13:10	
日曜	10:10まで	13:10まで	10:10まで	13:10まで			
1 水	● 【春の法要】 収骨・読経については、お取扱いはありません(仏間読経のみお取扱いがあります)。	● (9:30)	×		9:30	×	師徳奉讃法要 親鸞聖人御誕生会(音楽法要)
2 木	● (9:30)	×	×	×			全戦没者追弔法会
3 金	●	×	10:20	×			相撲講員物故者追弔会兼帰敬式受式物故者追弔会 午後莊厳払い
4 土	●	●	●	●	●	●	
5 日	●	●	●	●	●	●	
6 月	●	●	●	●	●	●	
7 火	●	●	●	●	●	●	
8 水	●	●	●	●	●	●	
9 木	●	●	●	●	●	●	
10 金	×	×	×	×	×	●	住職・教会主管者在任50年記念誓表
11 土	●	●	●	×	●	●	一如上人御祥月命日逮夜
12 日	×	● (14:10)	×	● (14:10)	×	●	午前御莊嚴 先門首御祥月命日逮夜
13 月	●	×	●	×	9:30	×	先門首御祥月命日日中 午後御莊嚴 慈如上人御祥月命日逮夜
14 火	●	●	●	×	●	●	歌徳院殿御命日逮夜
15 水	×	×	×	×	9:30	×	立教開宗記念法要 午後御莊嚴払い
16 木	●	●	●	●	●	●	
17 金	×	×	×	×	●	×	蓮如上人御影吉崎別院御下向式
18 土	●	●	●	●	●	●	
19 日	●	●	●	●	●	●	
20 月	●	●	●	●	●	●	
21 火	●	●	●	●	●	●	
22 水	●	●	●	●	●	●	
23 木	●	●	●	×	●	●	慈如上人御祥月命日逮夜
24 金	● (14:10)	×	● (14:10)	●	●	●	蓮如上人御命日逮夜
25 土	●	●	●	●	●	●	
26 日	●	●	●	●	●	●	
27 月	×	● (14:10)	×	● (14:10)	×	●	午前御莊嚴 宗祖聖人御命日逮夜
28 火	●	×	●	×	9:30	×	宗祖聖人御命日日中 住職任命式
29 水	●	●	●	●	●	●	
30 木	●	●	●	●	●	●	

※帰敬式について、住職選定法名での受式をご希望の場合は、受式の1ヵ月前までに参拝接待所までお申し込みください。

受付	収骨・読経		帰敬式		法話		備 考
	午前	午後	午前	午後	10:10	13:10	
日曜	10:10まで	13:10まで	10:10まで	13:10まで			
1 金	●	●	●	●	●	●	
2 土	●	●	●	●	●	●	
3 日	●	●	●	●	●	●	
4 月	●	●	●	●	●	●	
5 火	×	●	×	●	●	×	得度式
6 水	×	×	×	×	×	●	
7 木	●	●	●	●	●	●	
8 金	●	●	●	●	●	●	
9 土	●	×	●	●	●	●	蓮如上人御影御帰山式
10 日	●	●	●	●	●	●	
11 月	●	●	●	●	●	●	
12 火	×	● (14:10)	×	● (14:10)	●	●	午前御莊嚴 先門首御命日逮夜
13 水	●	●	●	●	●	●	
14 木	●	●	●	●	●	●	歌徳院殿御命日逮夜
15 金	●	●	●	●	●	●	
16 土	●	●	●	●	●	●	
17 日	●	●	●	●	●	●	
18 月	×	×	×	●	●	●	
19 火	●	●	●	●	●	●	
20 水	●	●	●	●	●	●	
21 木	●	●	●	●	●	●	常如上人御祥月命日逮夜
22 金	●	●	●	●	●	●	
23 土	●	●	●	●	●	●	
24 日	● (14:10)	×	● (14:10)	●	●	●	蓮如上人御命日逮夜
25 月	●	●	●	●	●	●	
26 火	●	●	●	●	●	●	
27 水	×	● (14:10)	×	● (14:10)	●	●	午前御莊嚴 宗祖聖人御命日逮夜
28 木	●	×	●	●	●	●	宗祖聖人御命日日中 住職任命式
29 金	●	●	●	●	●	●	
30 土	●	●	●	●	●	●	
31 日	●	●	●	●	●	●	

2026年5月

真宗本廟 収骨・読経・帰敬式 受付時間表

## 公示・告示・任免等

## 公示告示

## 1 通告公示

公示番号	法令	公示日	主な内容
第18号	会計条例施行条例の一部を改正する法令	2025年12月25日	宗派財政の現況及びインフレ情勢に鑑み、より効果的な資金保管を行ための改正。
第19号	資金保管規程の一部を改正する法令	2025年12月25日	同上

※公示文は、宗派公式ウェブサイトに掲載しています。  


## 告示第12号

北海道札幌市白石区菊水四条一丁目6番21号  
照願寺衆徒 西田成彬  
北海道上川郡美瑛町本町三丁目1番36号  
大正寺衆徒 桑谷 力  
北海道北見市大町130番地  
常念寺衆徒 橋本智雄  
青森県東津軽郡平内町大字小湊字愛宕14番地2号  
照護寺衆徒 岛崎靖廣  
青森県東津軽郡平内町大字小湊字愛宕14番地2号  
照護寺衆徒 岛崎達精  
埼玉県さいたま市大宮区浅間町二丁目159番地1  
宗泉寺衆徒 大久保正孝  
埼玉県さいたま市大宮区浅間町二丁目159番地1  
宗泉寺衆徒 岡野幾代  
新潟県長岡市中之島253番地  
願勝寺衆徒 長尾 浩  
三重県いなべ市員弁町西方357番地  
妙光寺衆徒 斎川雄紀

## 三重県四日市市本郷町5番6号

正福寺前住職 古市宏幸  
三重県四日市市本郷町5番6号  
正福寺衆徒 古市 真  
滋賀県長浜市木之本町古橋1241番地  
徳恩寺衆徒 下田正和  
滋賀県犬上郡豊郷町大字高野瀬491番地  
福等寺衆徒 岩佐徳了  
大阪府大阪市淀川区十三元里一丁目7番34号  
空樂寺衆徒 林 正見  
福岡県久留米市三瀬町玉満2052番地  
徳泉寺衆徒 高橋 静  
鹿児島県鹿児島市武一丁目15番21号  
正縁寺衆徒 上村良忠  
鹿児島県阿久根市高松町19番地  
明信寺衆徒 橋口 勝  
鹿児島県阿久根市高松町19番地  
明信寺衆徒 平野悦子  
上記の者は、5年以上所属寺を離れてその所在が明らかでないので、本人及び本人の所在もしくは死亡を知り又は知ったことがある者は、自己現在地所轄教務所を経て届け出られない。本日より6ヶ月以内に届け出のないときは、僧侶条例第19条により僧籍を削除する。

2025年12月22日

宗務総長 木 越 渉

## 任免辞令

本廟部定衆 藤原 忍  
登高座教授師に任命します  
期間 2026年1月13日から16日まで  
鍵役 大谷浩之

## 登高座伝授師に任命します

期日 2026年1月16日

本廟部堂衆 鈴木友好

御伝鈔教授師に任命します

期間 2026年2月4日から6日まで

御伝鈔教授師に任命します

期日 2026年2月6日

(以上、2025年11月10日)

尾畠文正 木全和博 里雄康意  
宗務顧問会顧問を委嘱します

期限 2026年6月30日まで

(12月23日)

貞城義磨 五来範行  
行政改革参与を委嘱します

期限 2026年12月24日まで

(12月25日)

本廟部嘱託 加藤 慶  
願により役務を免じます

(12月31日)

小山恵子  
新潟教務所嘱託に任命します

期限 2026年12月31日まで

(2026年1月1日)

鈴木哲郎  
本廟部嘱託に任命します

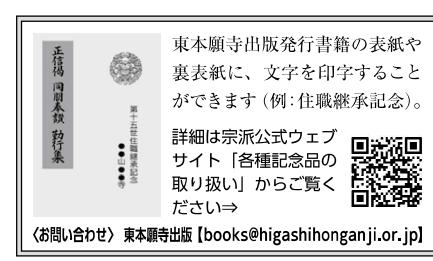
期限 2026年12月31日まで

(1月6日)

澤井 聰  
江差別院輪番に任命します

任期 2030年1月15日まで

(1月16日)



(2)

## 住職代務者

北海道教区第2組 薩摩寺	阿知波一道
東北教区秋田県南紅 西智寺	今井 覚
新潟教区中越11組 妙樂寺	竹内清史
新潟教区第19組 明教寺	小柳 円
新潟教区第23組 菩照寺	本間正紹
新潟教区第23組 相琳寺	片山 彰
新潟教区第23組 通惠寺	清水和元
能登教区第8組 成築寺	豊田榮夫
能登教区第13組 大泉寺	長谷部隆男
金沢教区第7組 法句寺	北方久美子
福井教区第4組 西徳寺	北條邦治
岐阜高山教区第14組 心宗寺	河合 尚
名古屋教区第6組 善慶寺	濱田 敏
名古屋教区第9組 専西寺	武田 龍
名古屋教区第21組 大乘寺	大矢俊宏
名古屋教区第25組 淨恩寺	乗山光義
京都教区長浜第6組 菩照寺	澤而宣了
京都教区長浜第7組 善力寺	堀 顯成
京都教区長浜第22組 光乘寺	藤居専昭
京都教区近江第4組 遊光寺	内田高峰
京都教区近江第11組 光源寺	谷内正孝
京都教区近江第26組 妙專寺	藤井智紹
京都教区若狭第1組 光久寺	臨 崔
京都教区石西組 専教寺	木戸尚志
大阪教区第2組 須願寺	清水 拓

## 教会主管者代務者

北海道教区第2組 横濱教会	西田靖郎
名古屋教区第32組 有松教会	山田法和

## 教師

権大僧正	本間正順
僧正	高橋見俊 阿野了明 西山 智

(3)

権僧正  
平祐紀 駒月善見

大僧都  
藤谷勉 酒井恵昭 山田焯

権大僧都  
伊藤了 谷内諦龍 伊與田兼明

僧都  
波房聖仁 長原善信 正山禪

権僧都

渡邊 誉

権律師

達伊優香 鶴森邦弘

法師位

玉腰暁広 本井義明 多田正博

入位

吉澤大蓮

## 学階

学師

吉澤大蓮

## 教導発令

加藤雅輝

特派教導に任命します

蓮如上人御影道中 御下向

期間 2026年4月17日から4月23日まで

渡邊 誉

特派教導に任命します

蓮如上人御影道中 御上洛

期間 2026年5月2日から5月9日まで

(以上、2026年1月6日)

金石潤導 白山敏秀 嶋地正孝 酒井智  
名畠格 高名光丸 結柴依子 桂川正見  
菅生鈴 鈴木善巧 小丸洋子 堀秀隆  
本多雅人 二階堂行壽 酒井義一 海法龍  
永寶卓 藤吉禪 武庭隆如 池田陽  
渡邊学 藤岡俊也 大久保州 水嶋聰

梅澤未有 比後孝 滋野憲史 豊島信  
竹田証 見義悦子 篠川弘一 佐賀枝立  
小塚弘道 野田博俊 加賀田晴美 太田浩史  
梨谷貞嗣 鶴松普 岩山淨 國分大慶  
藤場芳子 坂本学 細川公英 谷涼雅  
加藤雅輝 日野賢之 柿原勸 伊藤俊作  
加藤彰教 加藤正現 清水恵 牧野豐丸  
佐々木尚 平等良香 有馬宗之 佐々木正博  
三枝正尚 三島見らん 江馬雅臣 近藤龍磨  
梅溪祐慶 桑田正人 和田英昭 梅溪徳文  
藤祐樹 安藤正顕 太宰不二夫 不破英明  
中嶋智真 伊奈恵祐 安藤誠也 鈴木量応  
鶴見幹 馨敏郎 栗木元 岩田好司  
飯田正範 一柳淳徳 荒山淳 狐野やよい  
中川和子 大橋宏雄 西寺真也 岩田信行  
藤井基和 京極眞了 一色孝 澤面宣了  
佐藤義成 平原晃宗 谷大輔 藤川秀行  
長紀子 長田浩昭 藤枝良太 藤浪遊  
前田賢龍 墓林浩 高橋法信 稲垣洋信  
松本曜一 稲垣直来 山雄竜磨 西堀秀行  
松浦至 南枝暁 木村慎 望月廣三  
藤井大介 和田隆彦 宮武真人 田中将登  
浅瀬秀教 浜口和也 伊藤洋 津垣慶哉  
河野通成 足利栄子 梶宗 大城史雄  
三池眞弓 武宮創志 田中顕昭 尺一聰  
竹下秀覚 保々眞量 上村公志郎 福島龍徳  
海紀麿 下津悦子

同期会館教導に任命します

(1月10日)

## 功章旌賞

特殊功章

下妻覚 相場知行 正山禪

第一功章

稻葉佳代 玉腰暁広 服部洸一 曲尚之 山香遼  
八木昭

第三功章

一ノ宮忠裕

第八功章

毛利祐見 山名大河 川西清幸

特殊大旌賞

高橋見俊 森清行 阿野了明 國田英夫

特殊旌賞

平祐紀 渡邊智龍 小野賢明 仁科高遠 下妻覚

松山成慶

一等旌賞

稻葉佳代 玉腰暁広 服部洸一 曲尚之 山香遼

三等旌賞

一ノ宮忠裕

八等旌賞

七尾了俊 細谷三千照 平松理慧 篠川弘一 富皓世

西本真実 小島安沙 佐々木智海 藤崎篤 川西清幸

齊藤立人 齊藤真人 齊藤行人

## 所在地変更

能登教区第1組 照覺寺

石川県羽咋郡宝達志水町小川ハ78番地

## 懲戒

下記のとおり懲戒に処せられたから審問条例第45条第2項により、これを掲示する。

2026年1月13日

宗務総長 木越涉  
記

1 氏名 勝尾浩正

2 僧籍及び身分 東京教区千葉組 恵光寺 住職

3 懲戒 犯 軽懲戒2年に処する

4 判定確定日 2026年1月13日

以上

## 弔弔

ご生前のご功労を偲び、謹んで哀悼の意を表します。

(2025年12月16日～2026年1月15日受付まで)

### 住職及び前住職

北海道教区 第1組 観意寺

前住職 酒井恵昭

2025・10・28寂(93歳)

東京教区 東京1組 正見寺

住職 伊與田兼明

2025・9・8寂(79歳)

東京教区 山梨組 萬勝寺

住職 多田正博

2025・7・1寂(76歳)

東京教区 長野3組 西來寺

前住職 森邦弘

2025・10・16寂(96歳)

新潟教区 第23組 善照寺

住職 本間正順

2025・9・17寂(75歳)

能登教区 第2組 明照寺

住職 松山成慶

2025・8・31寂(90歳)

能登教区 鶴川組 一念寺

住職 藤谷勉

2025・12・6寂(92歳)

大垣教区 第8組 発心寺

住職 駒月善見

2025・9・8寂(90歳)

名古屋教区 第32組 四龍寺

前住職 山田焯

2025・10・19寂(97歳)

京都教区 近江第1組 景澤寺

住職 八木昭

2025・12・1寂(96歳)



(4)



輪島塗記念品・調度品・什器・家具・修理品など承ります。  
漆の里 輪島 輪島塗本舗 うるし屋  
Wajima Lacquerware in the tradition of Japan.  
電話 0768-23-0188 フリーダイヤル 0120-23-0856 FAX 0768-23-0089  
TEL 928-0001 石川県輪島市河町4部99(朝市通り東) 営業時間AM8:30~PM17:00 毎週日曜日定休

(5)

京都教区 近江第2組 西運寺  
前住職 園 田 英 夫  
2025・11・1寂 (95歳)  
京都教区 近江第11組 光源寺  
住 職 谷 内 諦 龍  
2025・11・4寂 (85歳)

## 坊守及び前坊守

北海道教区 第20組 高徳寺  
前坊守 清水口 信 子  
2025・11・2寂 (96歳)  
新潟教区 第23組 善照寺  
前坊守 本 間 和 子  
2025・8・25寂 (100歳)  
富山教区 第7組 常願寺  
前坊守 松 谷 徳 子  
2025・11・7寂 (94歳)  
富山教区 第7組 永徳寺  
前坊守 長 澤 扶美子  
2025・10・21寂 (97歳)  
能登教区 第5組 永法寺  
前坊守 慶 塚 照 子  
2025・11・12寂 (94歳)  
金沢教区 第9河北組 聖徳寺  
前坊守 洲 船 勝 美  
2025・8・23寂 (100歳)  
福井教区 第10組 西光寺  
前坊守 朝 倉 靖 子  
2025・8・14寂 (91歳)

京都教区 石西組 西藏寺  
前住職 西 山 智  
2025・11・12寂 (101歳)

岡崎教区 第17組 西岸寺  
前坊守 松 林 みつ子  
2025・11・7寂 (98歳)  
京都教区 長浜第12組 光圓寺  
坊 守 高 堂 都志枝  
2025・12・5寂 (66歳)  
京都教区 近江第5組 西恩寺  
前坊守 近 藤 晓 美  
2025・8・27寂 (77歳)  
大阪教区 第15組 安通寺  
坊 守 楠 本 悅 子  
2025・11・25寂 (64歳)  
大阪教区 第17組 願行寺  
前坊守 岡 橋 幸 代  
2025・8・20寂 (103歳)  
山陽四国教区 備中組 光明坊  
前坊守 勝 間 武 子  
2025・11・15寂 (95歳)

毎月全国へ出張訪問中  
まずは電話、メールなどでご連絡ください  
日程相談の上参上いたします。

寺宝 文化財修理修復表  
正絹金襴緞子表装



表具幅  
83 cm  
まで  
正絹  
44  
万円  
(税込)

表具幅  
70 cm  
まで  
正絹  
38  
万円  
(税込)

そろそろ  
修理

見積無料

御絵伝・七高僧・聖徳太子

〒602-8268 京都市上京区山里町236-1  
TEL 075-417-6966  
sugikake@gmail.com

杉本工芸

自社工房内で一貫作業いたします

## 宗派関連ウェブサイト等のご案内



真宗大谷派 (東本願寺)



真宗大谷派 ボランティア支援センター



真宗教化センター しんらん交流館



東本願寺出版

## 【SNSのご案内】

## Facebook

- ・真宗大谷派 (東本願寺)
- ・しんらん交流館
- ・東本願寺 同朋会館 (真宗大谷派 研修部)
- ・真宗大谷派青少年センター
- ・親鸞仏教センター
- ・真宗大谷派 (東本願寺) 真宗会館
- ・真宗大谷派学校連合会



## Instagram

- ・東本願寺 しんらん交流館 (shinrankoryukan\_higashihonganji)
- ・東本願寺出版 (higashihonganji\_bookstore)
- ・真宗大谷派 (東本願寺) (@OTANIHA\_PR)
- ・真宗大谷派 災害情報 (@otaniha\_saigai)
- ・東本願寺出版 (@OTANIHA\_BOOKS)



宗派公式ウェブサイトで『同朋新聞』がお読みいただけます。

今月の推薦念珠



赤虎眼石  
頭小金鈸



赤虎眼石  
光の反射によって虎の目のように見える  
赤眼石を用いて、二十二玉でお仕立



8mm  
赤瑪瑙切子



二十二玉（共仕立）

店頭小金鈸  
赤瑪瑙切子  
16,500円（税込）

店頭小金鈸  
赤瑪瑙切子  
16,500円（税込）

こだわりの逸品。  
ワイン色本絹房でお仕立。

※掲載商品のカラー画像はオンラインショップでご覧頂けます。

御法要の記念品は  
品質・価格・残った品物の御引取を保証する  
念珠の製造専門店

# 福永念珠舗

創業寛政九年 京都

〒600-8174 京都市下京区東本願寺前上珠敷屋町角  
電話 (075)-351-2960 FAX (075)-351-0018



赤虎眼石



赤瑪瑙切子



オンライン  
ショップ

# 真宗 3月号

## 公示・告示・任免等 ご案内・要項

公示·告示·任免等

- |          |     |                           |      |
|----------|-----|---------------------------|------|
| 公示・告示    | (2) | 宗派関連ウェブサイト等のご案内           | (7)  |
| 任免辞令     | (2) | 真宗本廟収骨・読経・帰敬式受付時間表（4月～5月） | (8)  |
| 住職代務者    | (3) | 真宗本廟 参拝接待所のご案内            | (10) |
| 教会主管者代務者 | (3) | 大谷祖廟（親鸞聖人御廟所）のご案内         | (12) |
| 教師       | (3) | 真宗教化センター しんらん交流館のご案内      | (13) |
| 学階       | (4) | 真宗本廟奉仕のご案内                | (14) |
| 教導発令     | (4) | 現在受付中の募集・開催要項等            | (14) |
| 功章・旌賞    | (4) | 法話のご案内（2026年3月）           | (15) |
| 所在地変更    | (5) | 若者教化立ち上げ応援プロジェクト募集要項      | (16) |
| 懲戒       | (5) | 第25回「女性会議」開催要項            | (17) |
| 敬弔       | (5) | 2025年度 ココロダイアル公開講演会 開催要項  | (18) |

## ご案内・要項

- |                                   |      |
|-----------------------------------|------|
| 宗派関連ウェブサイト等のご案内                   | (7)  |
| 真宗本廟収骨・誌経・歸式受付時間表(4月～5月)          | (8)  |
| 真宗本廟 參拝接待所のご案内                    | (10) |
| 大谷祖廟(鷲鷺聖人御廟所)のご案内                 | (12) |
| 真宗教化センター しんらん交流館のご案内              | (13) |
| 真宗本廟奉仕のご案内                        | (14) |
| 現在受付中の募集・開催要項等                    | (14) |
| 法話のご案内(2026年3月)                   | (15) |
| 若者教化立ち上げ応援プロジェクト募集要項              | (16) |
| 第25回「女性会議」開催要項                    | (17) |
| 2025年度 ココロダイアル公開講演会開催要項           | (18) |
| 2025年度 心理的サポートの学習会【公開講座】開催要項      | (19) |
| 首都圏教化推進本部職員(推進要員)募集要項             | (20) |
| 首都圏教化推進本部職員(法務員)募集要項              | (21) |
| 「蓮如上人御影道中」自主参加者募集                 | (22) |
| 蓮如さんゆかりの吉崎別院での『御文』講習会参加者募集        | (23) |
| 2027年宗務役員(一般職)募集要項                | (24) |
| 第109回 中央声明講習会開催要項                 | (26) |
| 総合相談室                             | (27) |
| 教区真宗学院生募集要項(金沢・名古屋)               | (28) |
| (佐吉)月刊『同朋』3月号ー雑誌「着るーどんな世界を身にまとう?」 | (29) |
| 真宗本廟奉仕・縁・諸研修報告【上山報告】              | (30) |

本誌に関してのご意見・  
ご要望をお寄せください。 〒600-8505 京都市下京区烏丸通七条上る 東本願寺出版「真宗」誌係  
FAX:(075)371-9211 E-mail:shuppan@higashihonganji.or.jp

2026年(令和8年)3月1日発行 第1464号 1部定価:275円(本体250円+税10%・送料別 無月1日発行)

編集 東本願寺出版（真宗大谷派宗務所出版部）  
発行所 真宗大谷派宗務所 代表者 木越 涉  
〒600-8505 京都市下京区烏丸通七条上の 伝話(075)371-9181 振替01000-6-27404（出版部）  
印刷所 (株)京富士印刷 京都市西京区大枝南福西町3-4

真鍮製仏具向け洗浄剤  
**《みぞきれい ぴかっと》**

目詰まりキレイに! 泡沫で溝や彫刻細部の汚れ除去!

洗浄剤の改良により、より強い効果が発揮できるようになりました。特に石灰化した研磨剤の目詰まりには強い威力を発揮します。是非、報恩講等ご法要の前のお磨きにご利用ください。

使用前

使用後

商品写真

50ml入り(スプレー) ..... 1,760円  
200ml入り(スプレー) ..... 5,830円  
詰め替え用2000ml入り ..... 41,800円

※価格はいずれも税込です。

京都本社 〒600-8218 京都市下京区七条通新町東入  
築地店 / 札幌店 / 仙台営業所 / 福岡営業所

お仏壇の事なら何でもお気軽にご相談ください。☎ 0120-37-8585  
<https://www.wakabayashi.co.jp/>

若林佛具製作所オンラインショップ  
<https://www.wakabayashi-jiin.com/>

QRコード

若林佛具製作所オフィシャルサイト  
<https://www.wakabayashi-jiin.com/>

庄厳仏具から内装・納骨壇まで、全国・宗派対応いたします。  
お買い物にお得なクーポン配布中!

創業天保元年 伝統工芸 京仏壇・京仏具  
**株式会社若林佛具製作所**  
文化財修理 社寺内装・外装工事  
**株式会社若林工芸舎**

感謝

## オンラインショップ会員登録(真宗大谷派寺院教会登録)でポイントゲット!

東本願寺出版オンラインショップで会員登録(真宗大谷派寺院教会登録) いただくと、さまざまな便利な機能をご利用いただけます。

まだお済みでない方は、**2/1(日)~3/31(火)**にご登録いただくと、登録時に**500ポイント**をプレゼント!

### 〈ご登録方法〉

- 検索エンジンで「**東本願寺出版**」と検索。もしくはこちら➡
- トップページの右上  マイページをクリック。
- スマートフォンの方は右上のメニュー ボタン  から  
マイページに移動できます。
- ログイン画面が表示されるので  
会員登録がまだの方は下の赤いボタン  
**「真宗大谷派寺院教会登録」** へすすみ、必要事項を入力  
しご登録ください。
- そのまま東本願寺出版オンラインショップ内でのお買い物  
でポイントを使えます!



### 会員登録がまだの方

会員登録していただくと「注文履歴」や「お気に入り」  
「ページ閲覧履歴」等の便利機能をご利用いただけます。  
ぜひご登録ください。(無料)

新規登録

真宗大谷派寺院教会登録

[お問い合わせ] 東本願寺出版 [books@higashihonganji.or.jp](mailto:books@higashihonganji.or.jp)